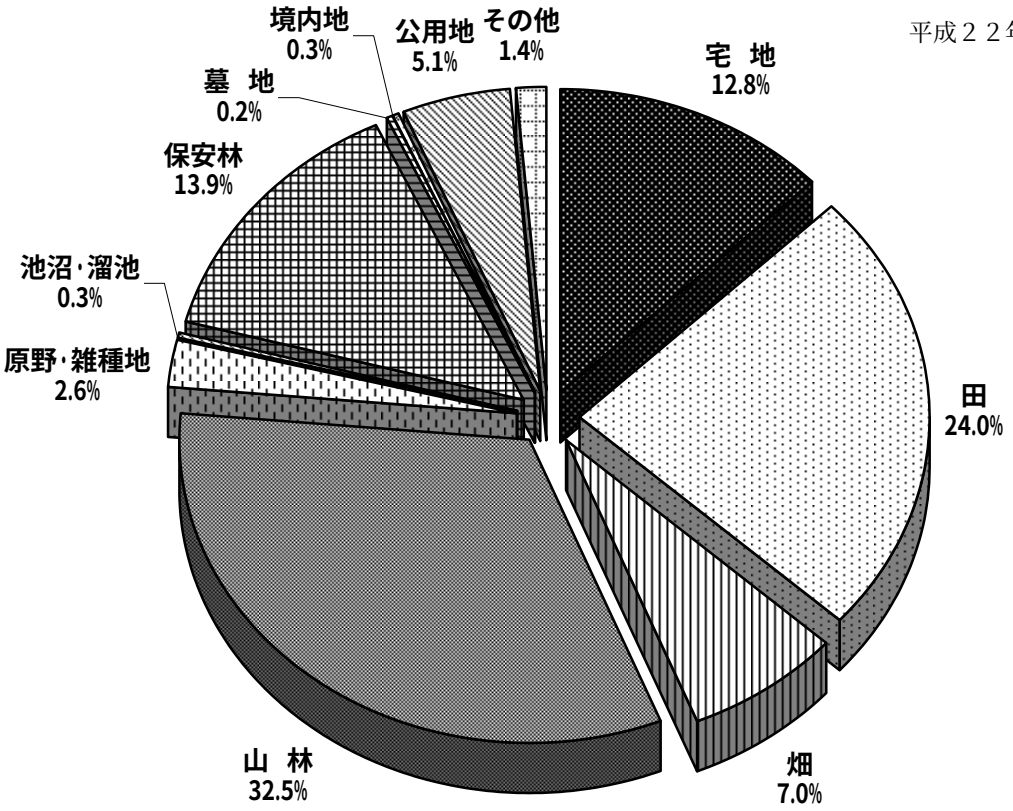
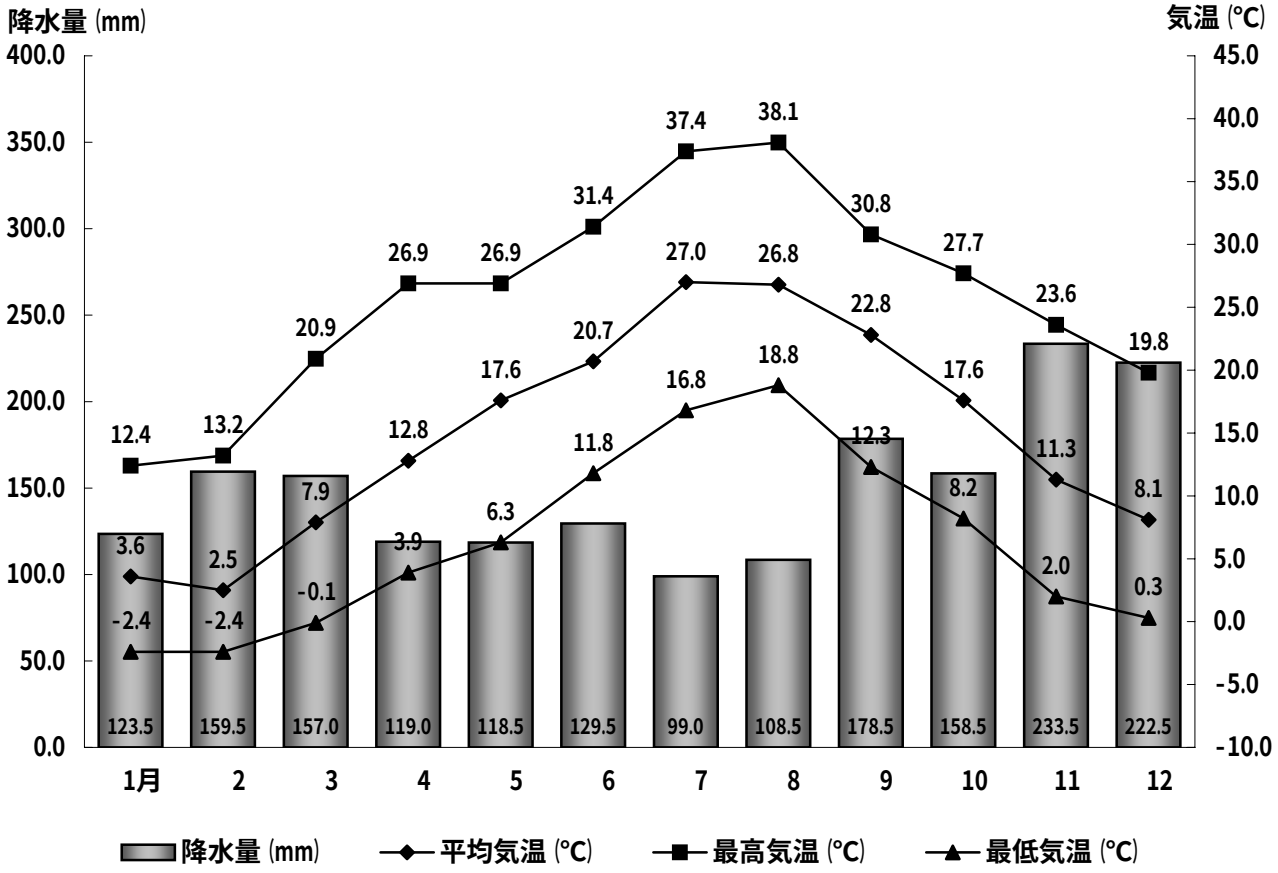
第1図　土地の地目別面積の割合

平成２２年１月１日現在



資料：市民福祉部税務課　　注：公用地には水道用地、公衆用道路、用悪水路、堤、井溝、公園、学校用地が含まれる。

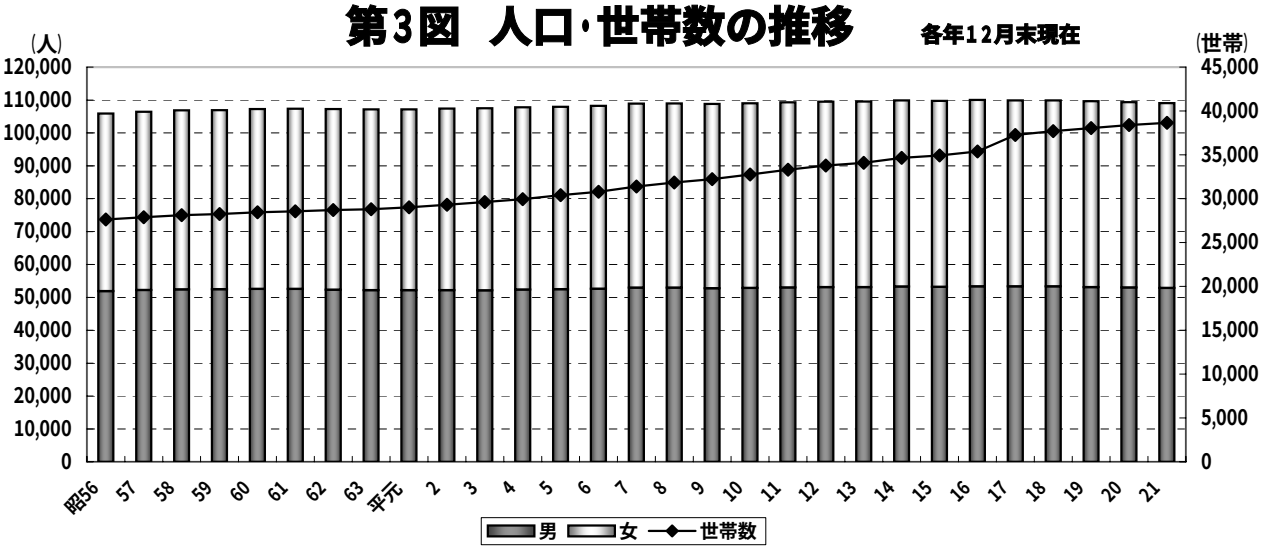
第2図　月別気温･降水量の変化　平成20年



資料：消防本部

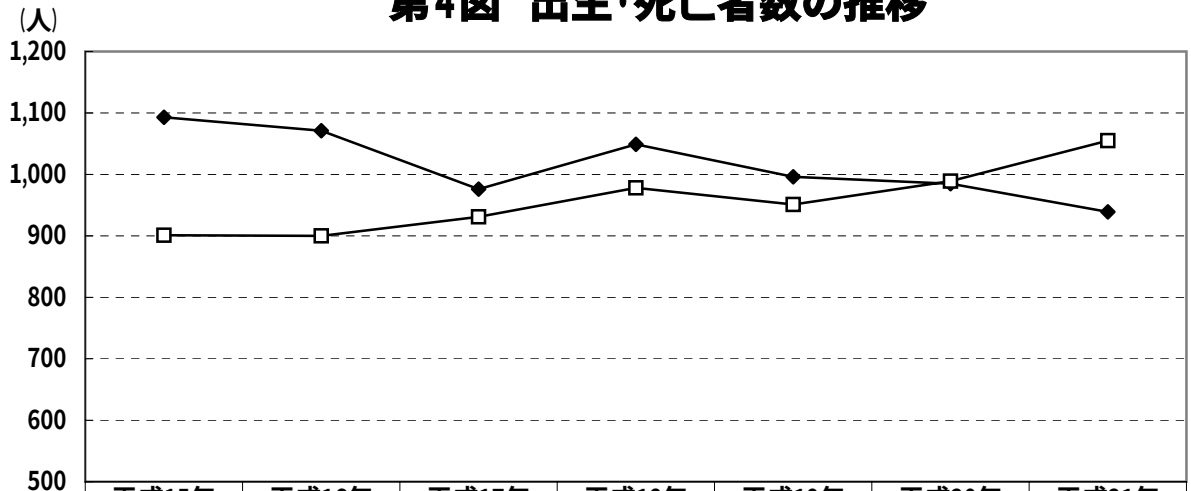
第3図　人口･世帯数の推移

各年12月末現在



資料：総務企画部総務課・市民福祉部市民課

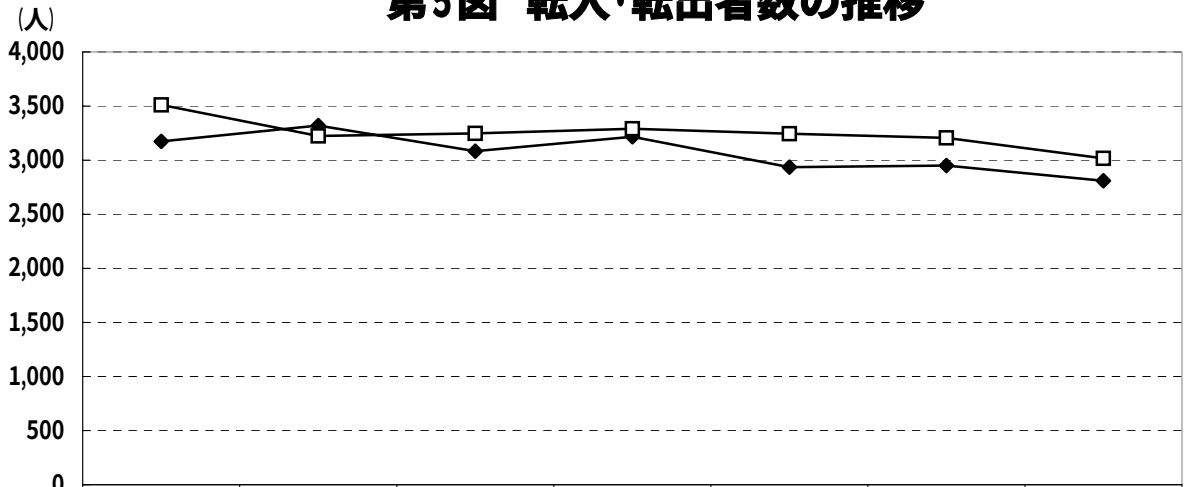
第4図　出生･死亡者数の推移



	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
出生	1,093	1,071	976	1,049	996	985	939
死亡	901	900	931	978	951	989	1,055

資料：市民福祉部市民課

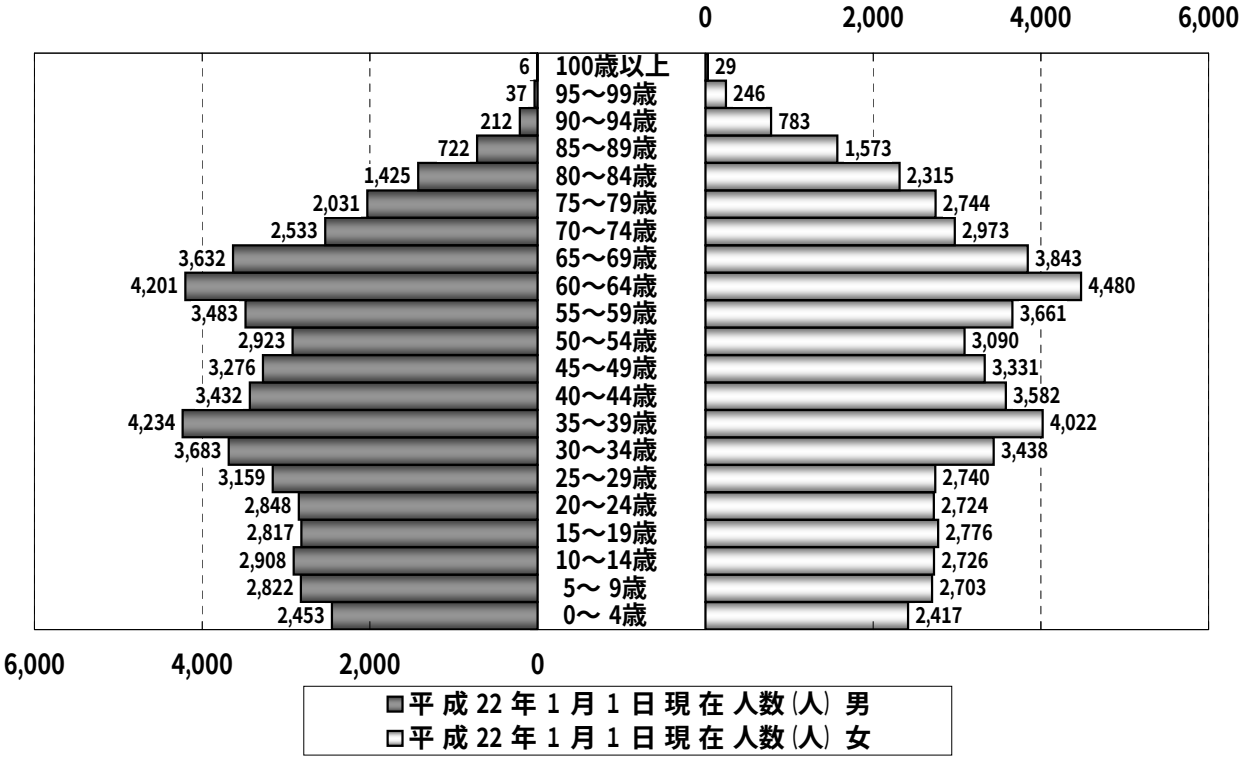
第5図　転入･転出者数の推移



	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
転入	3,173	3,320	3,083	3,216	2,935	2,950	2,809
転出	3,510	3,223	3,247	3,290	3,244	3,205	3,017

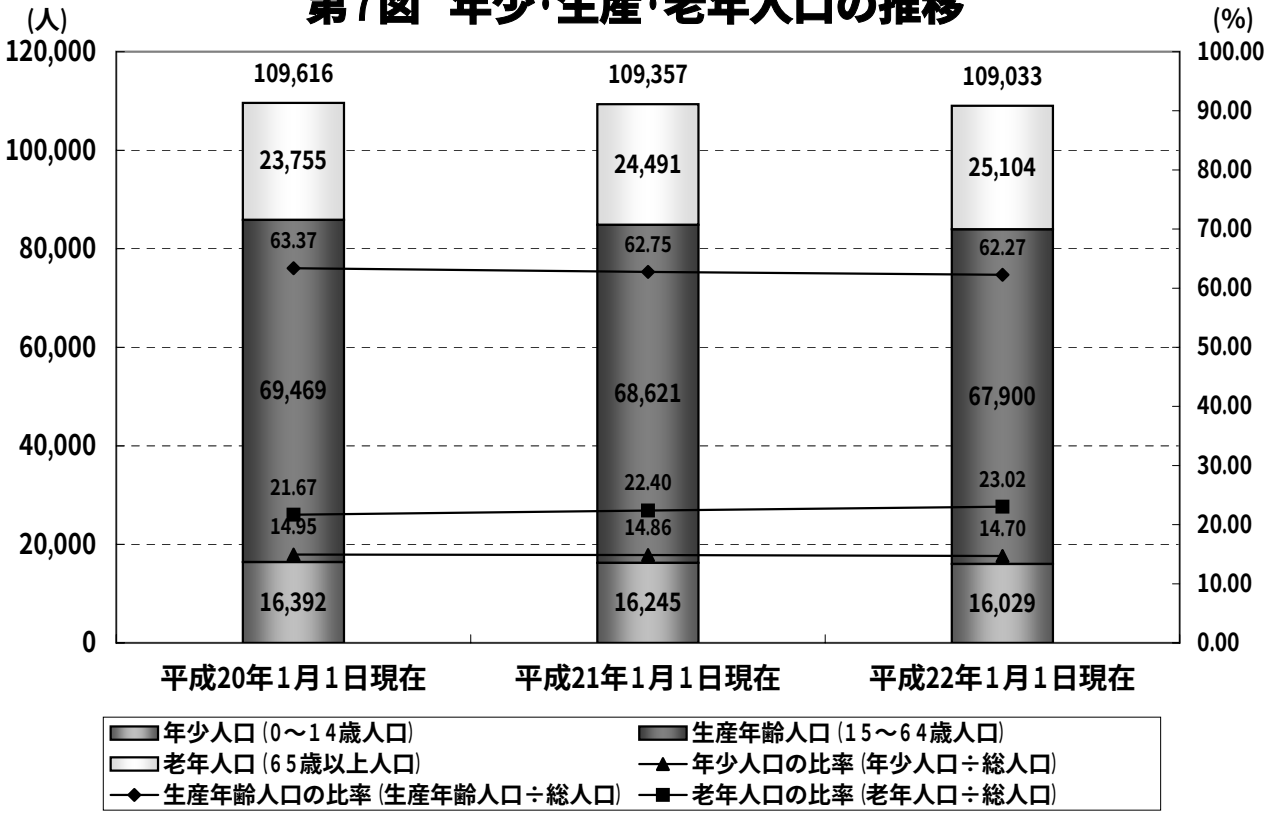
資料：市民福祉部市民課

第6図　年齢別男女別年齢ピラミッド



資料:市民福祉部市民課(住民基本台帳登載人口)

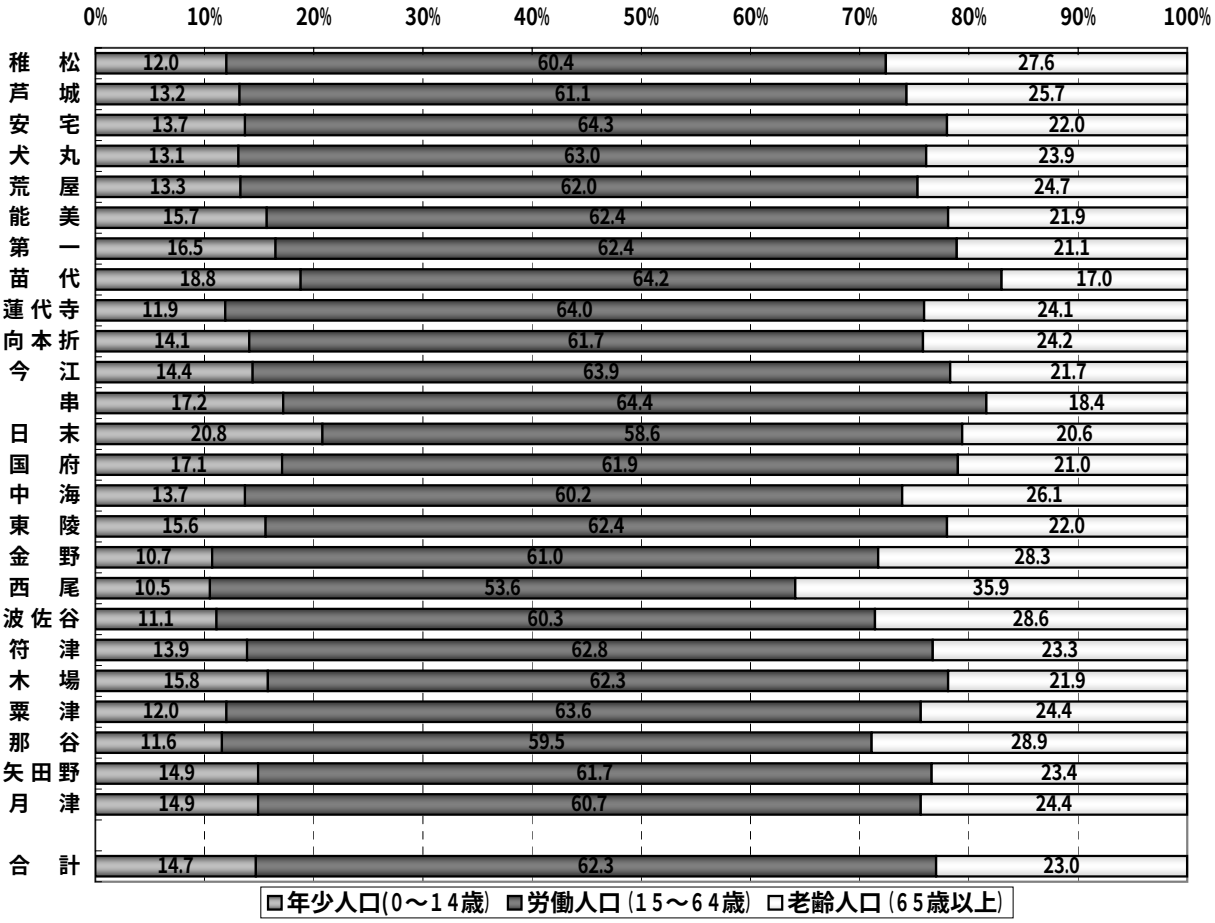
第7図　年少･生産･老年人口の推移



資料：市民福祉部市民課（住民基本台帳登載人口）

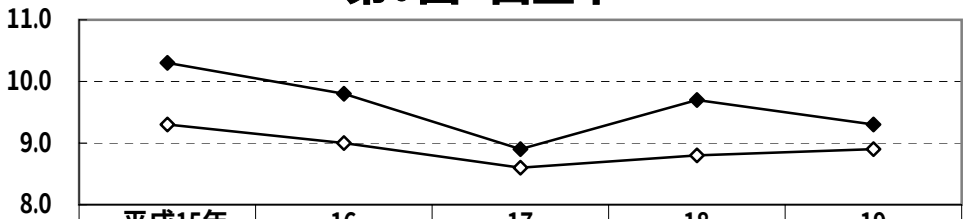
第8図　校下別人口比率

平成22年1月1日現在



資料：市民福祉部市民課

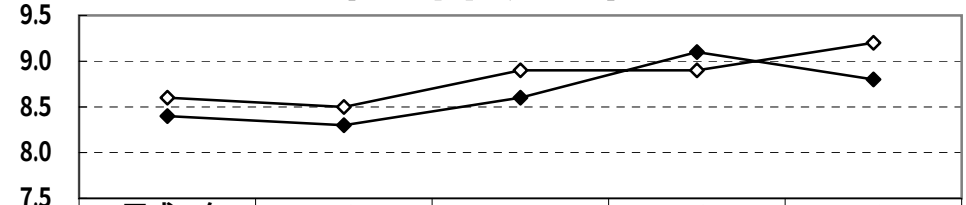
第9図　出生率



	平成15年	16	17	18	19
出生率 小松市	10.3	9.8	8.9	9.7	9.3
出生率 石川県	9.3	9.0	8.6	8.8	8.9

資料：衛生統計年報（石川県健康福祉部）　　注)出生率は人口1,000人あたりの出生数

第10図　死亡率

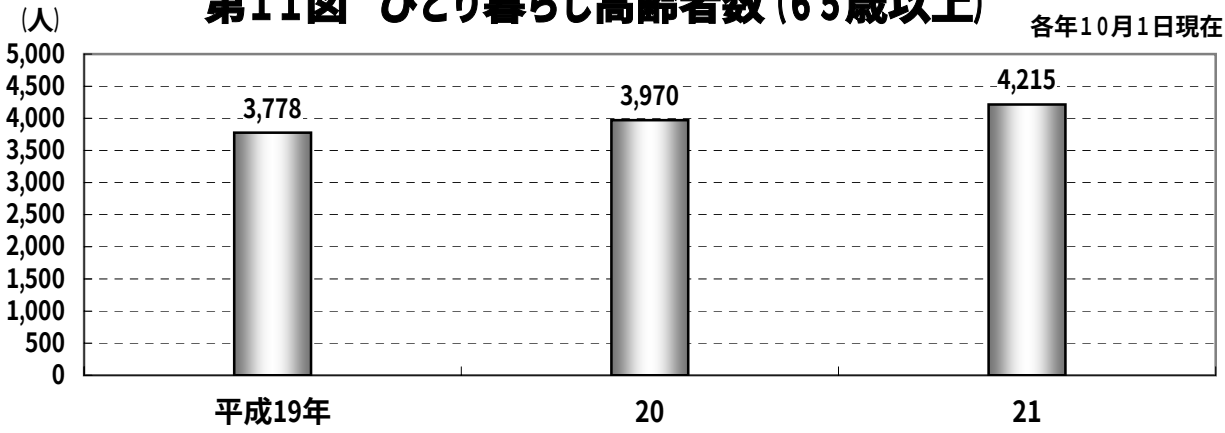


	平成15年	16	17	18	19
死亡率 小松市	8.4	8.3	8.6	9.1	8.8
死亡率 石川県	8.6	8.5	8.9	8.9	9.2

資料：衛生統計年報（石川県健康福祉部）　　注)死亡率は人口1,000人あたりの死亡数

第11図　ひとり暮らし高齢者数（65歳以上）

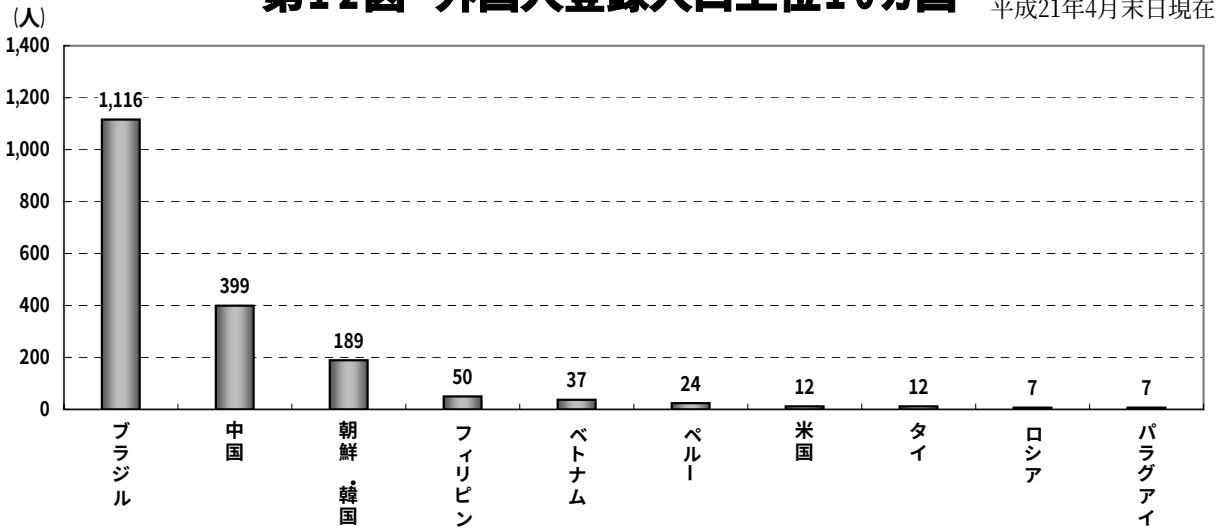
各年10月1日現在



資料：市民福祉部ふれあい福祉課

第12図　外国人登録人口上位10カ国

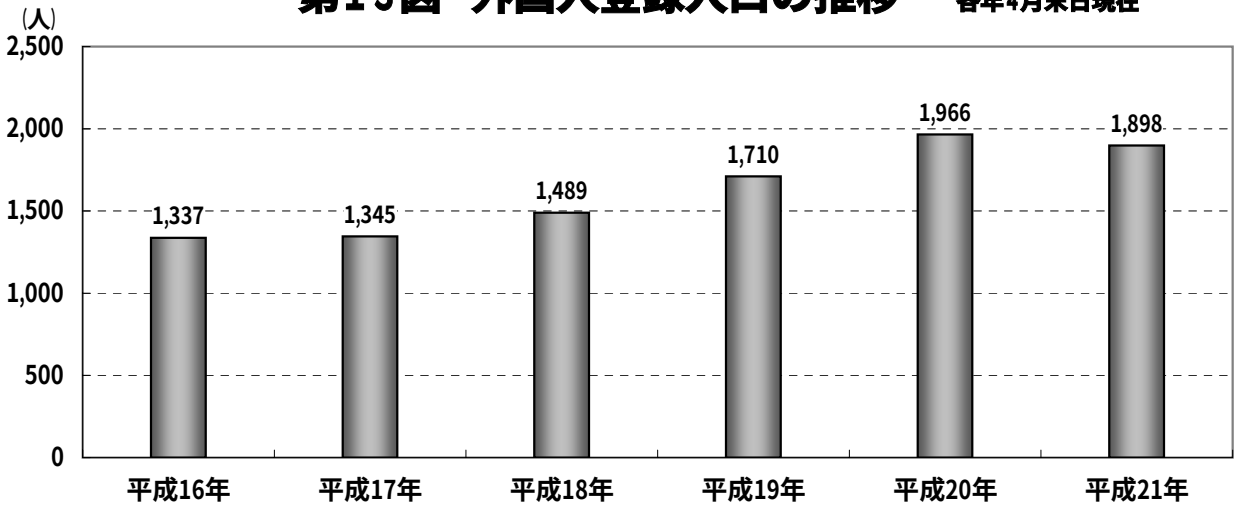
平成21年4月末日現在



資料：市民福祉部市民課

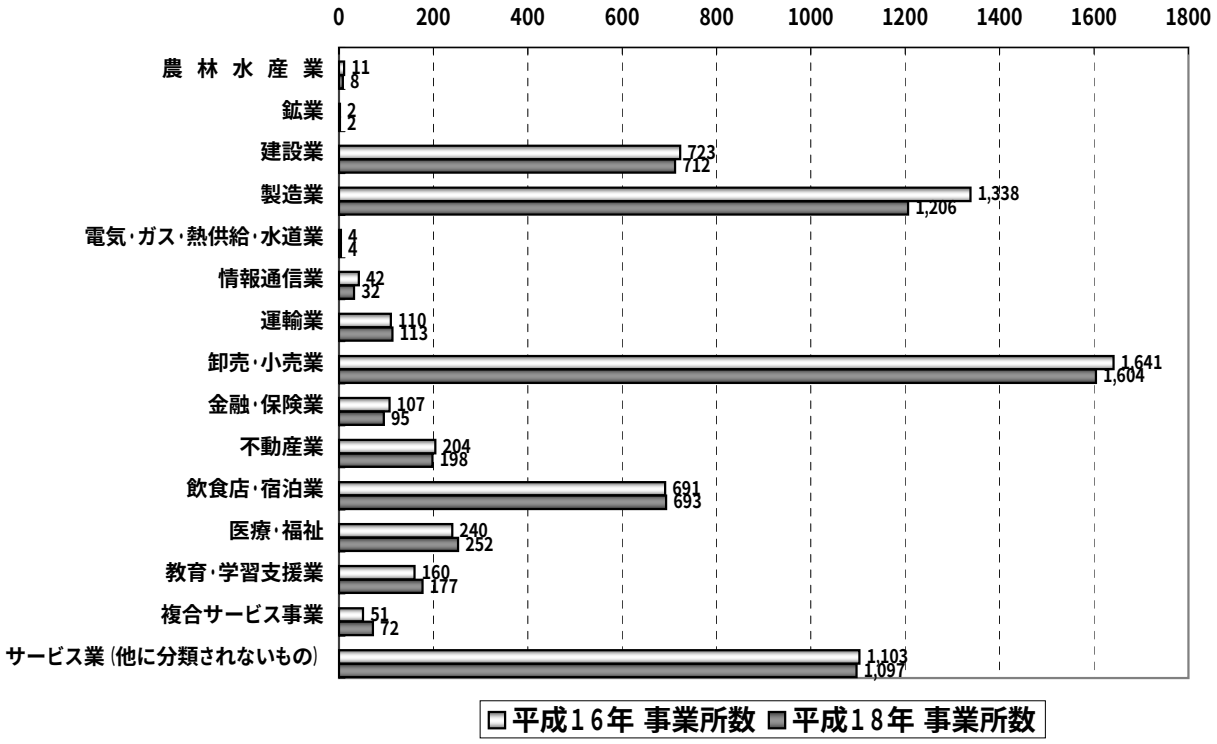
第13図　外国人登録人口の推移

各年4月末日現在



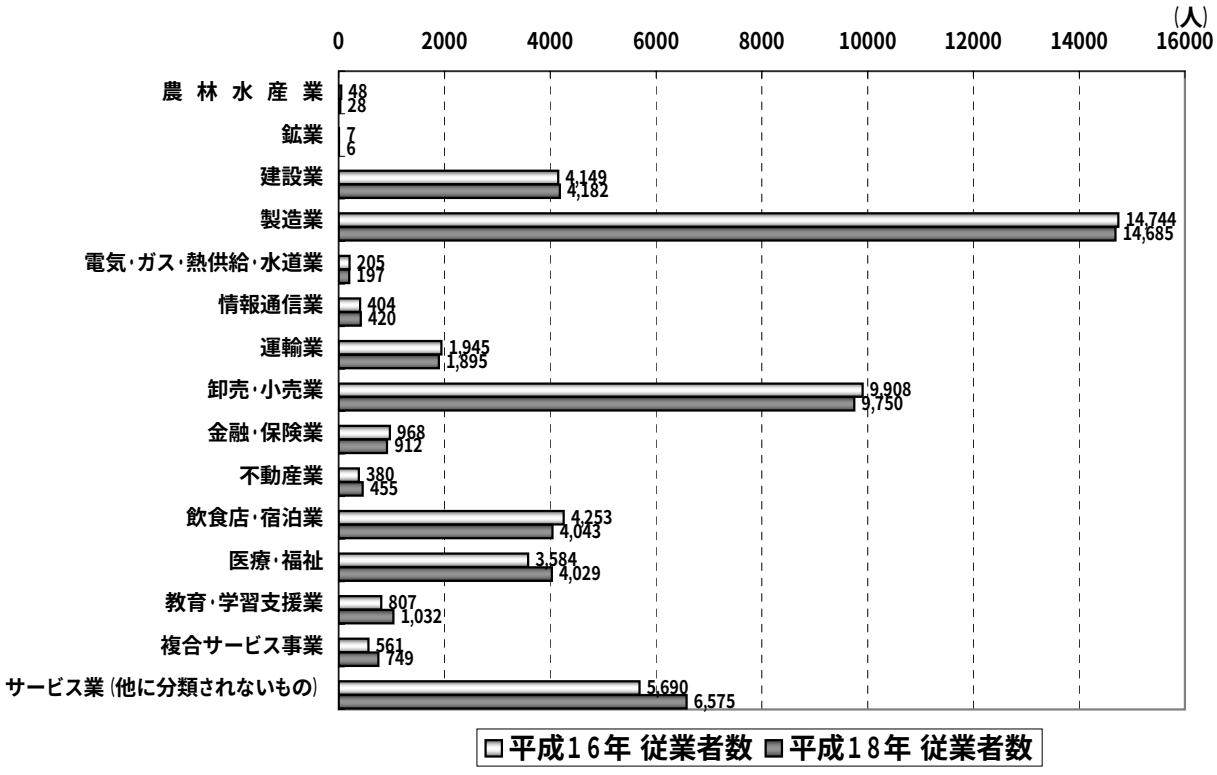
資料：市民福祉部市民課

第１４図　産業（大分類）別事業所数の推移（民営）



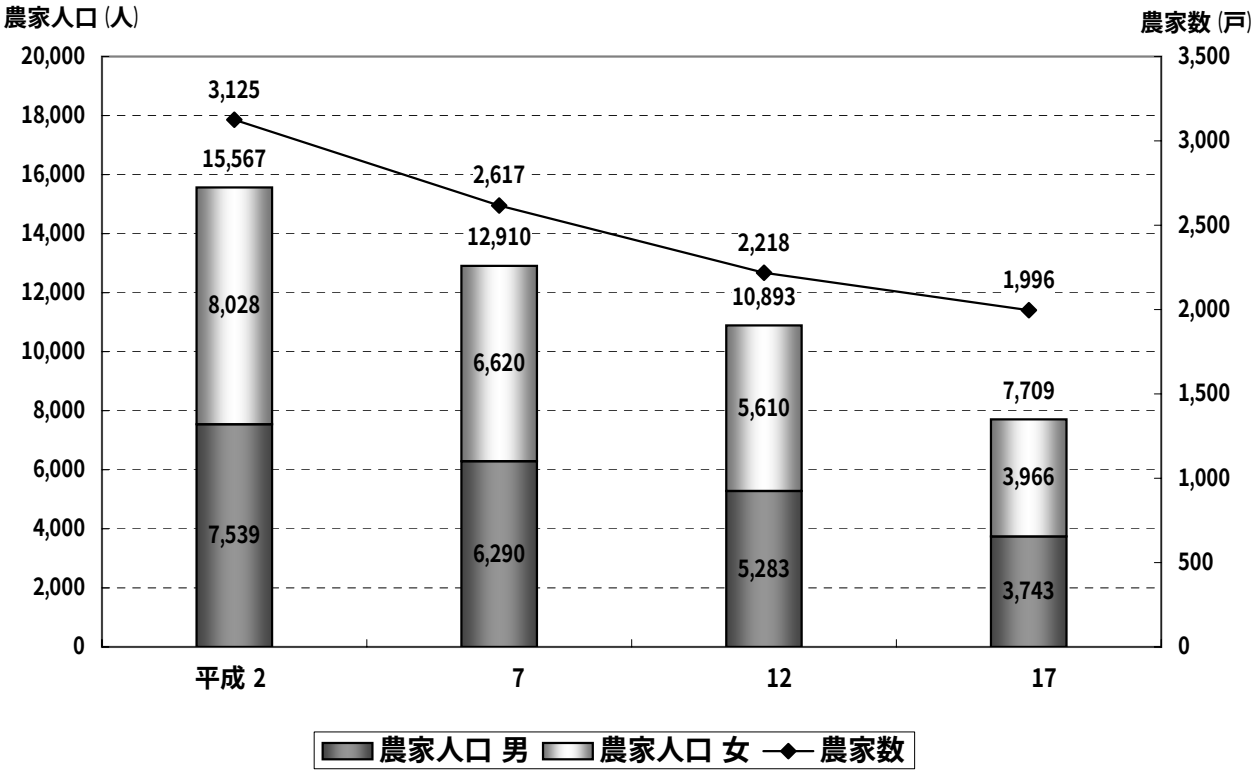
資料：事業所・企業統計調査（平成16年は簡易調査）
（注）平成16・18年は日本標準産業分類（平成14年３月改訂）を基に編成。

第１５図　産業（大分類）別従業者数の推移（民営）



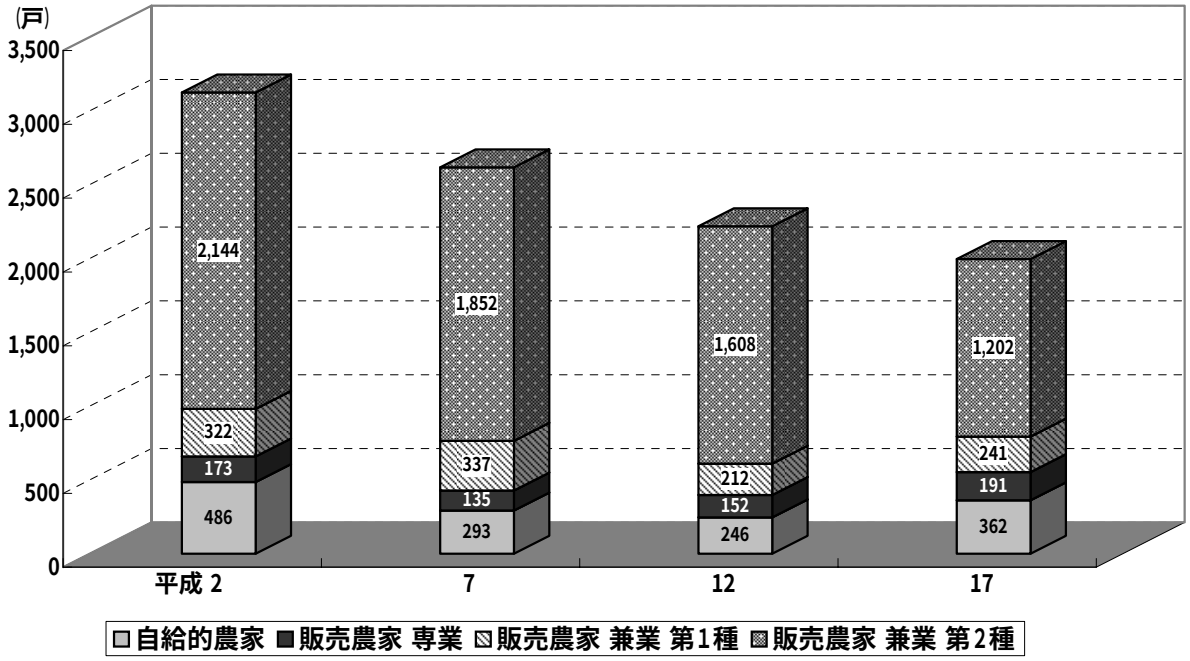
資料：事業所・企業統計調査（平成16年は簡易調査）
（注）平成16・18年は日本標準産業分類（平成14年３月改訂）を基に編成。

第１６図　農家数と農家人口の推移　　各年2月1日現在



資料：農林業センサス

第１７図　専業･兼業別農家数の推移　　各年2月1日現在

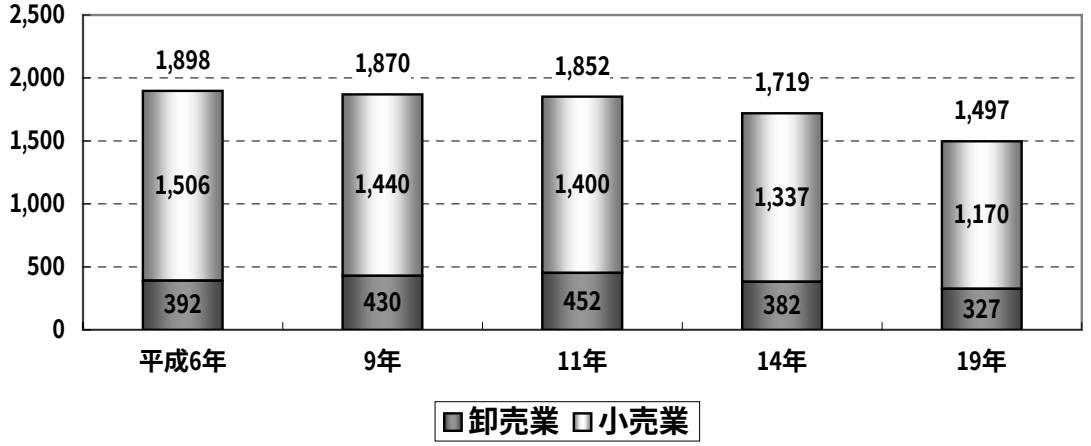


資料：農林業センサス

【用語解説】
自給的農家：経営耕地面積30a未満かつ農産物販売金額が年間50万円未満の農家
販売農家：経営耕地面積30a以上または農産物販売金額が年間50万円以上の農家
専業農家：世帯員のなかに兼業従事者が1人もいない農家
第1種兼業農家：世帯員のなかに兼業従事者が1人以上おり、かつ農業所得の方が兼業所得よりも多い農家
第2種兼業農家：世帯員のなかに兼業従事者が1人以上おり、かつ兼業所得の方が農業所得よりも多い農家

第１８図　産業（中分類）別事業所数の推移

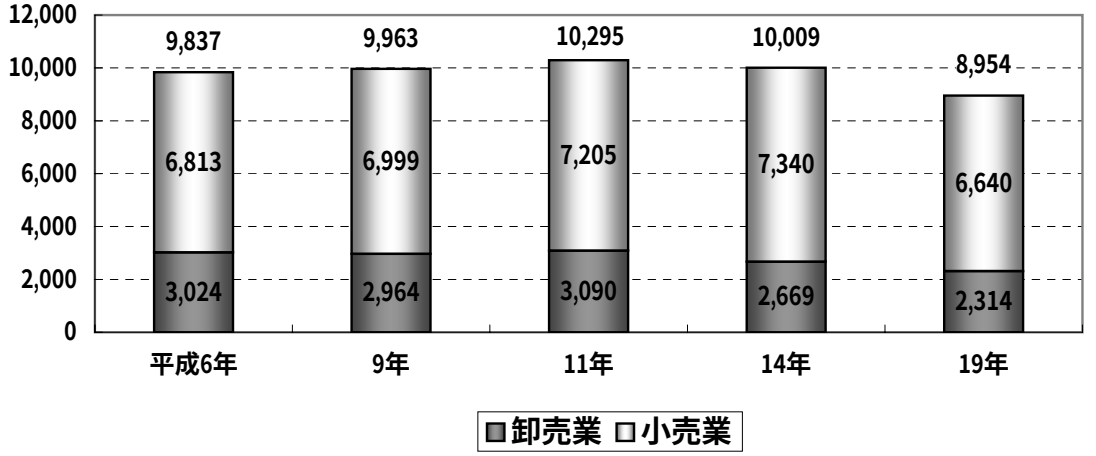
各年6月1日現在



資料：商業統計調査（※平成１１年は簡易調査）

第１９図　産業（中分類）別従業者数の推移

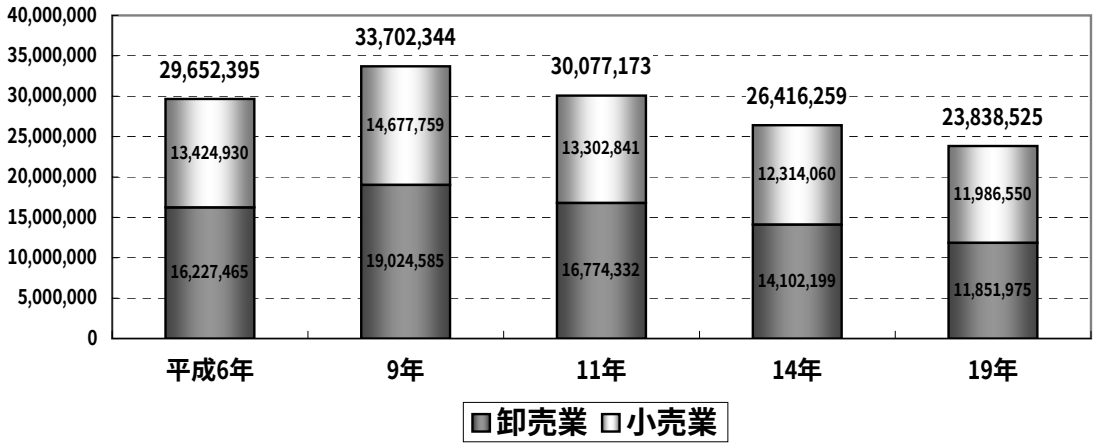
（人）　各年6月1日現在



資料：商業統計調査（※平成１１年は簡易調査）

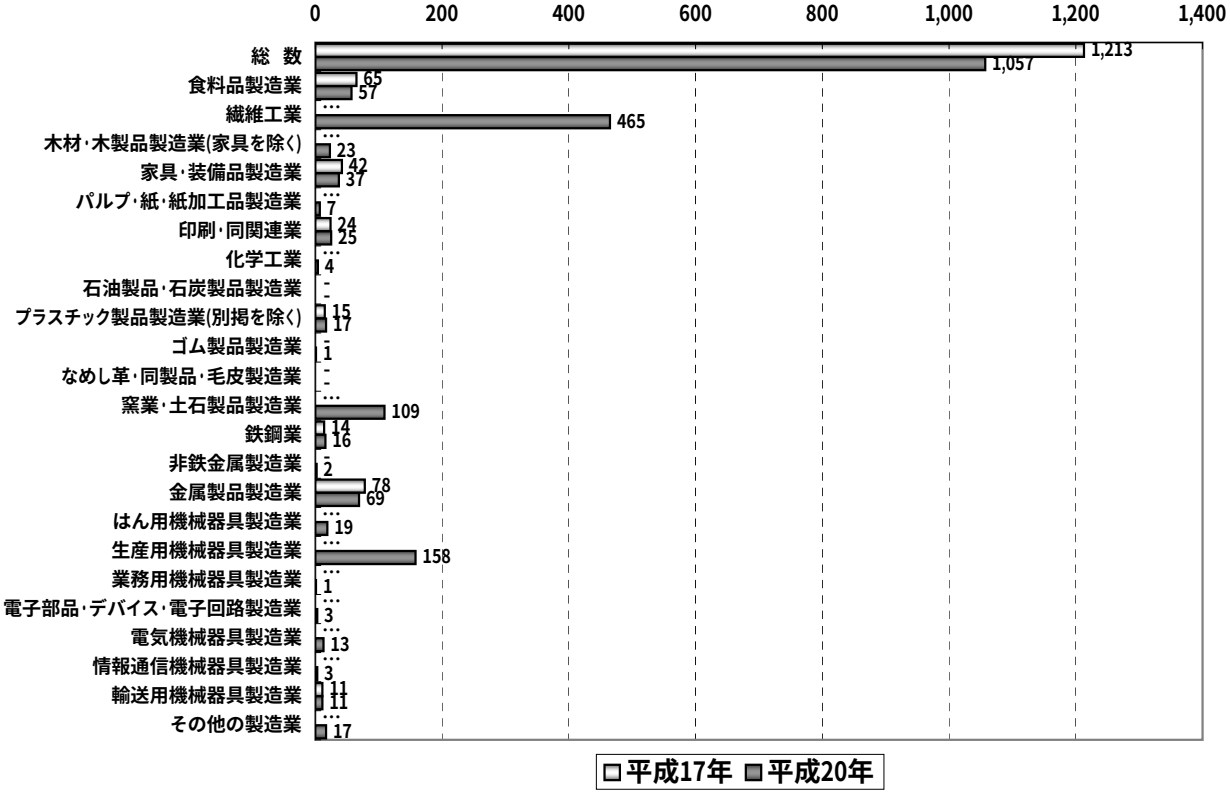
第２０図　産業（中分類）別年間商品販売額の推移

（万円）　各年6月1日現在



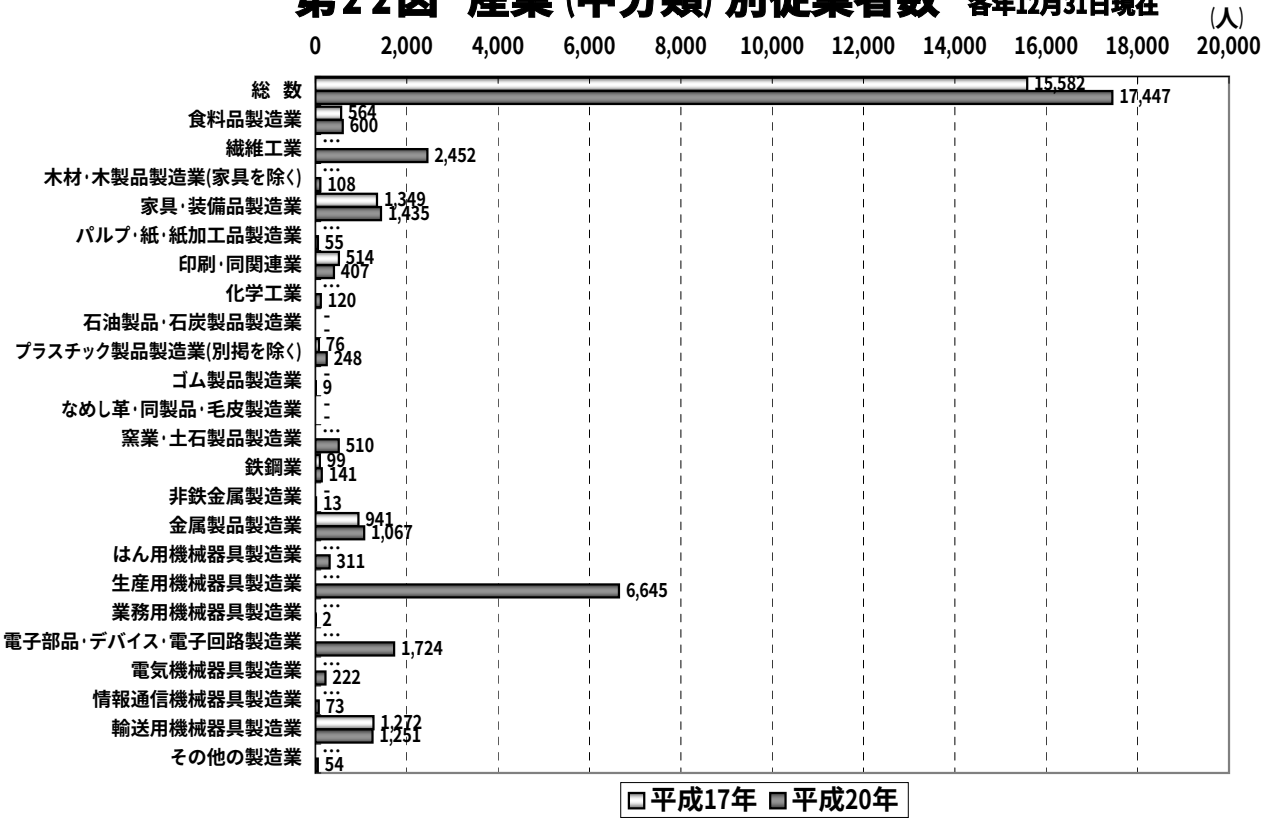
資料：商業統計調査（※平成１１年は簡易調査）

第２１図　産業（中分類）別事業所数　各年12月31日現在



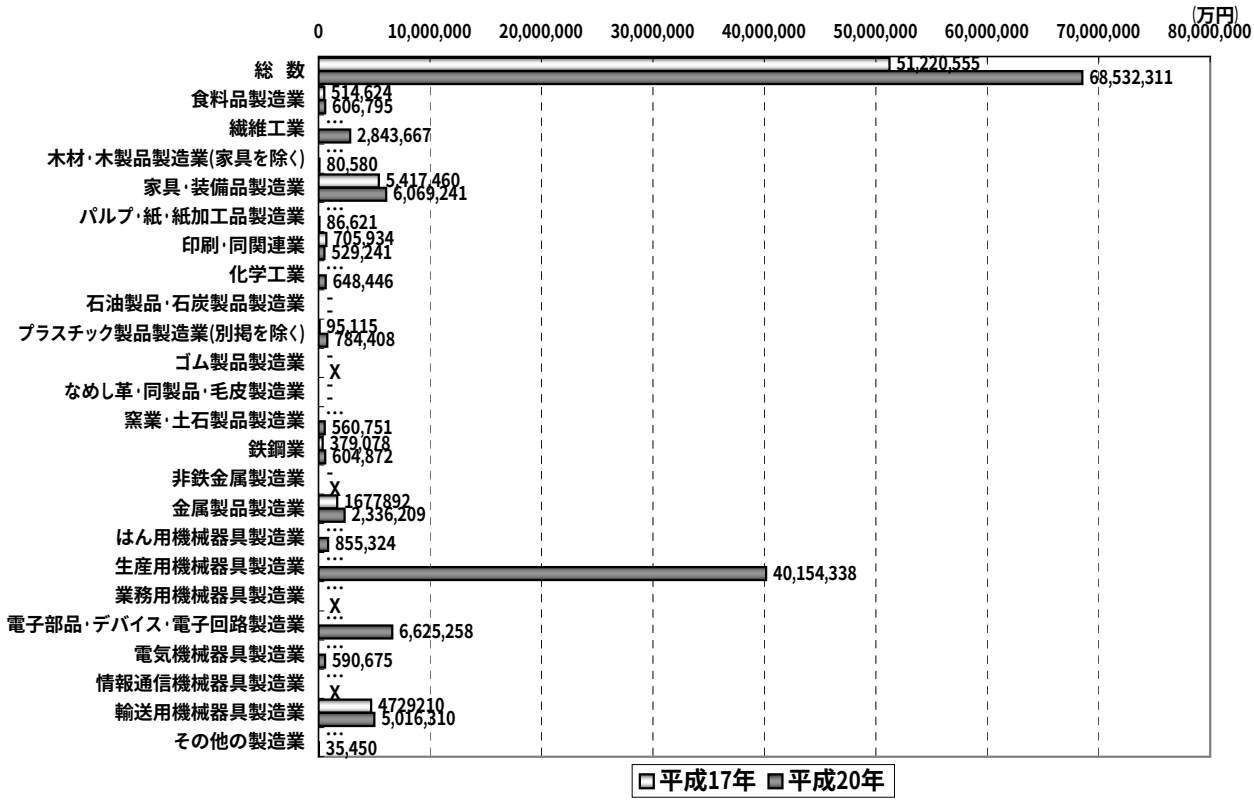
資料：工業統計調査　　経済産業省が公表する数字と相違があります。
（注）平成２０年から、新産業分類（平成１９年１１月改訂）によるため、平成１７年の中分類別の数値は旧産業分類に中分類で一致する項目がある産業のみ記載している

第２２図　産業（中分類）別従業者数　各年12月31日現在



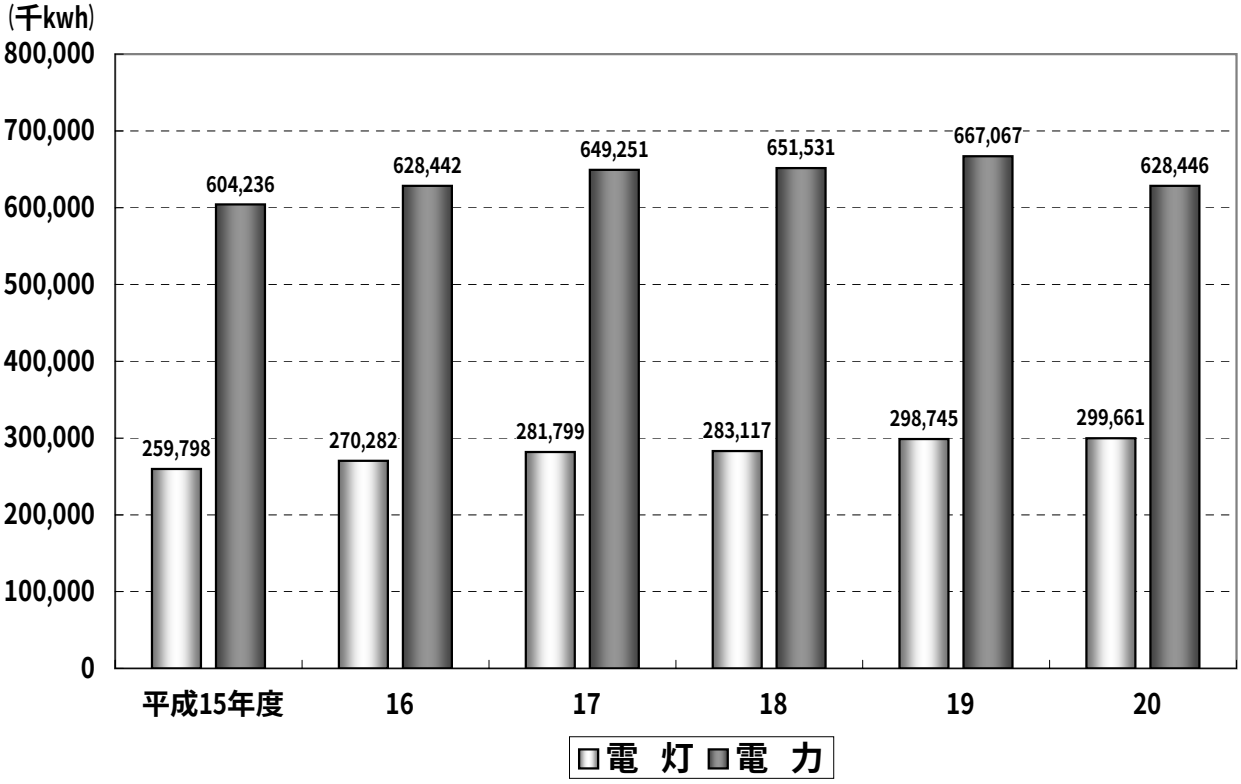
資料：工業統計調査　　経済産業省が公表する数字と相違があります。
（注）平成２０年から、新産業分類（平成１９年１１月改訂）によるため、平成１７年の中分類別の数値は旧産業分類に中分類で一致する項目がある産業のみ記載している

第２３図　産業（中分類）別製造品出荷額　各年12月31日現在



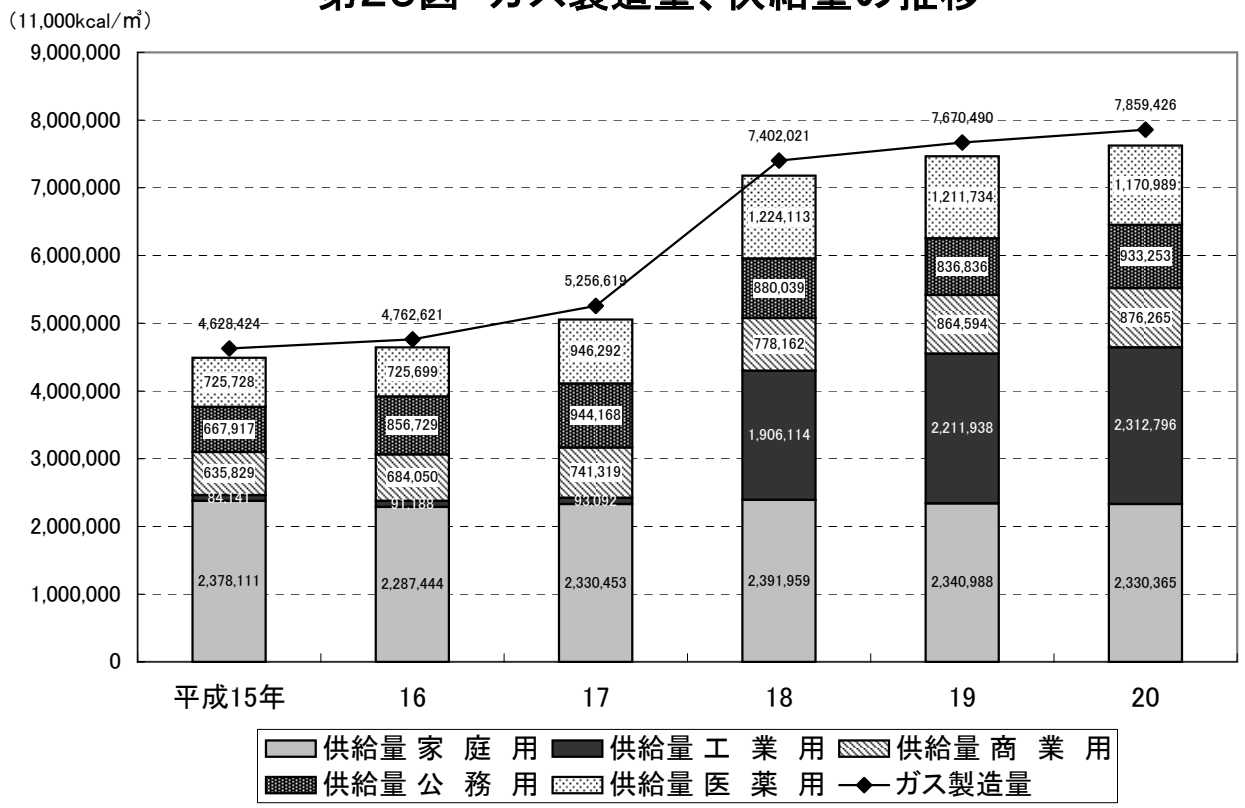
資料：工業統計調査　　経済産業省が公表する数字と相違があります。
（注）平成２０年から、新産業分類（平成１９年１１月改訂）によるため、平成１７年の中分類別の数値は旧産業分類に中分類で一致する項目がある産業のみ記載している

第２４図　使用電力量の推移



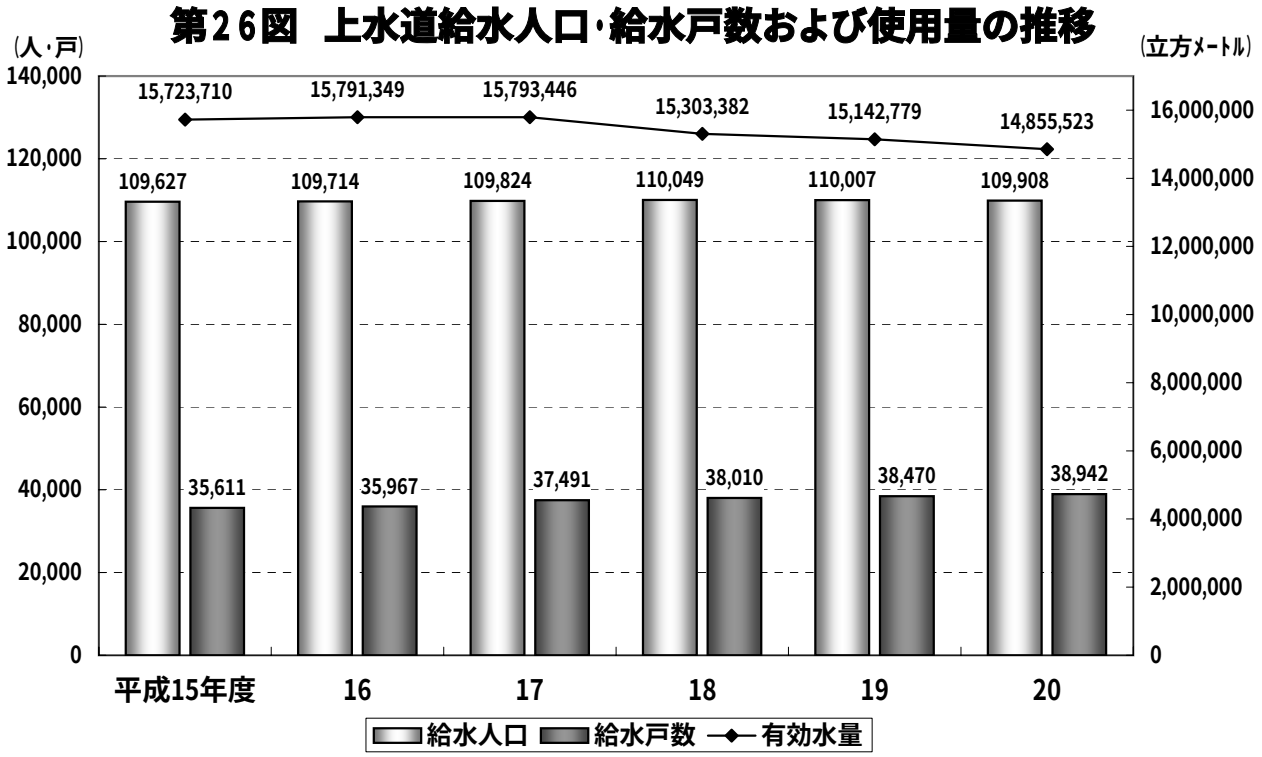
資料：北陸電力株式会社小松支社

第25図　ガス製造量、供給量の推移



資料：小松ガス株式会社

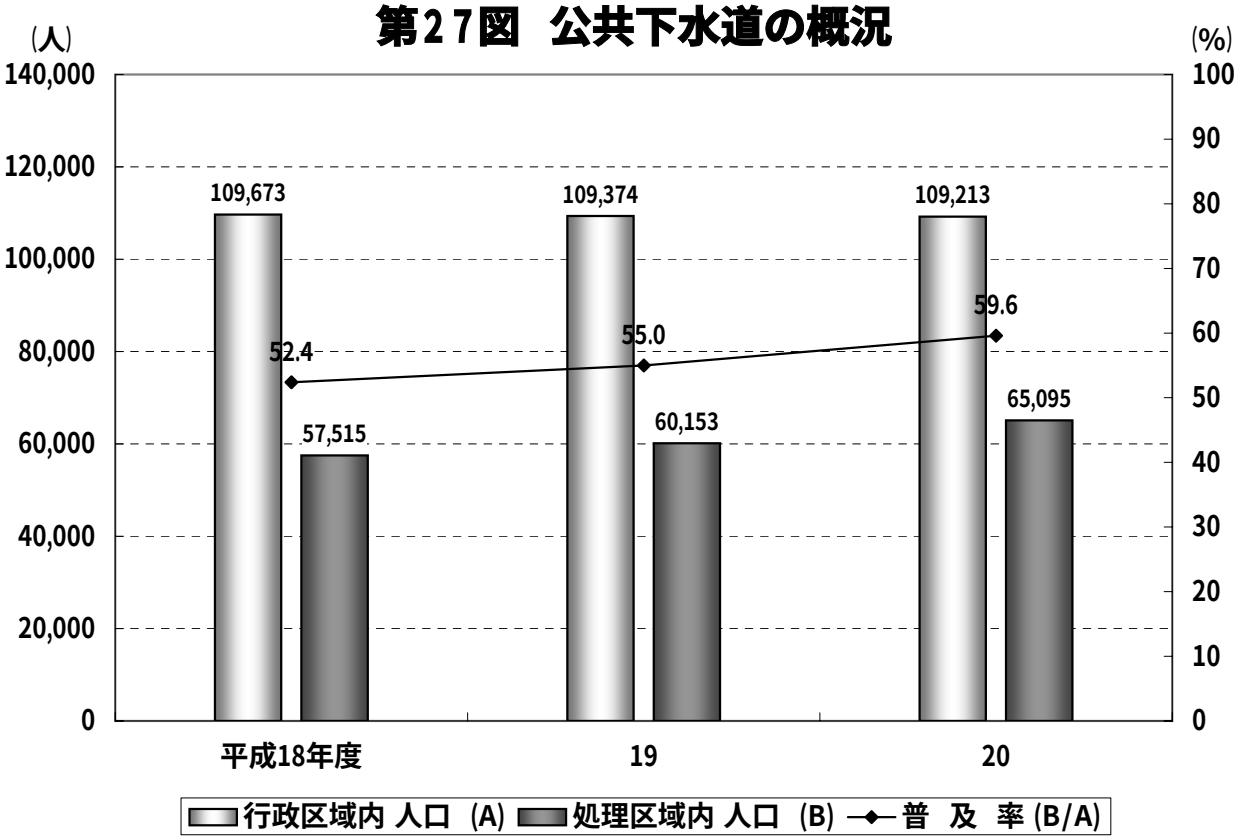
第26図　上水道給水人口･給水戸数および使用量の推移



資料：上下水道部料金業務課

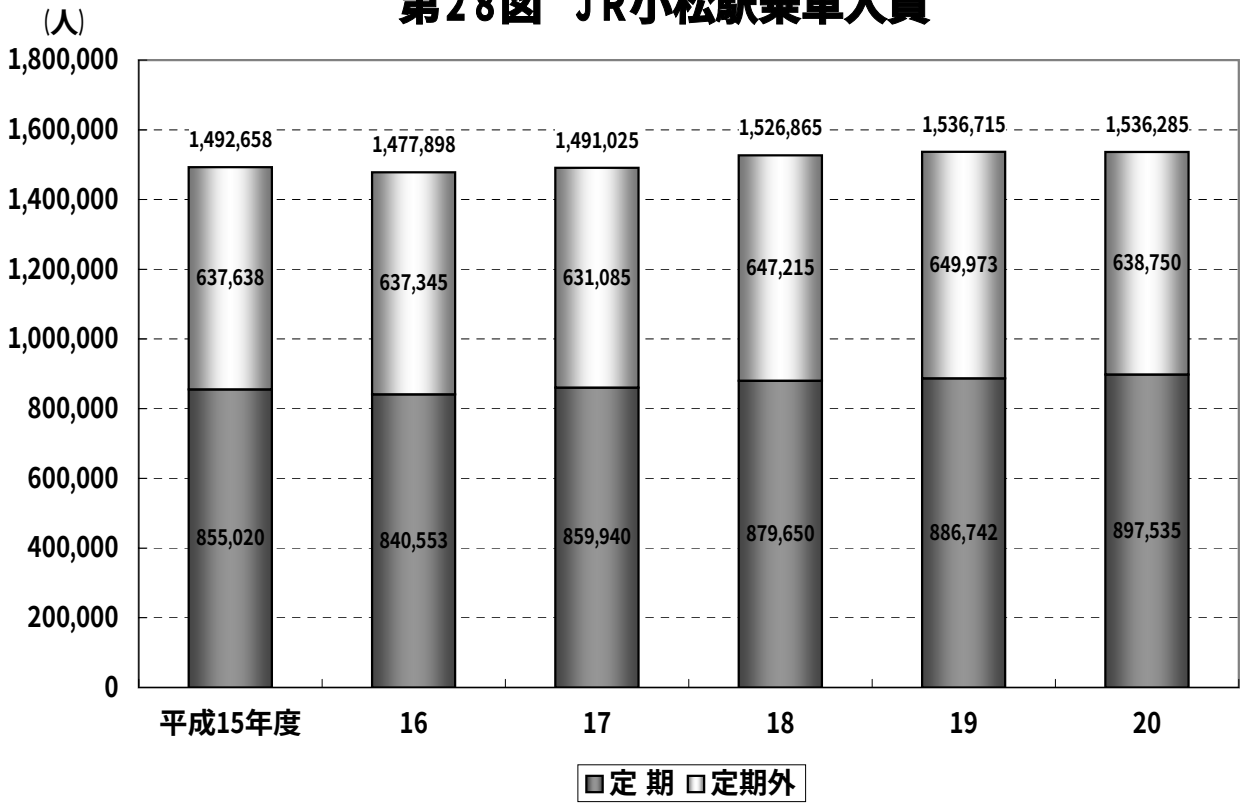
【用語解説】
有効水量：使用上有効と見られる水量で、メーターで計量された水量、もしくは需要者に到達したものと見られる水量

第27図　公共下水道の概況



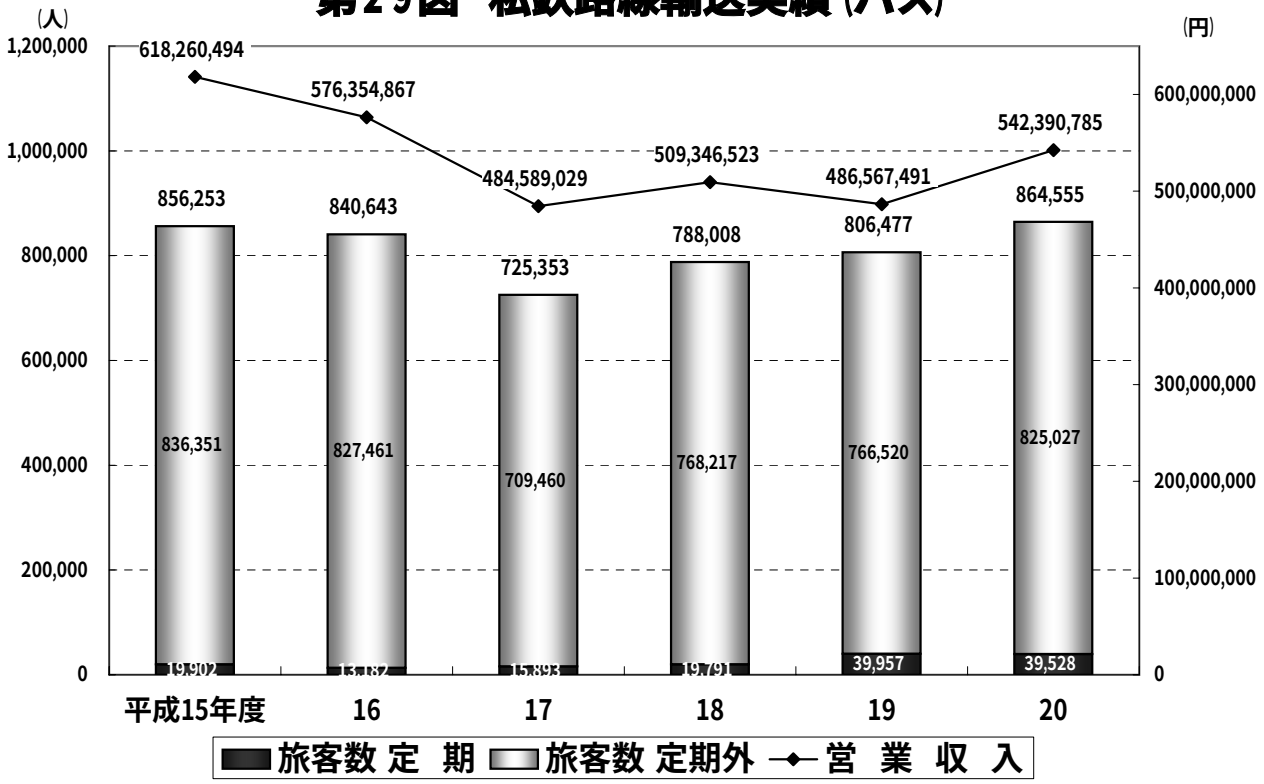
資料：上下水道部下水道建設課

第28図　ＪＲ小松駅乗車人員



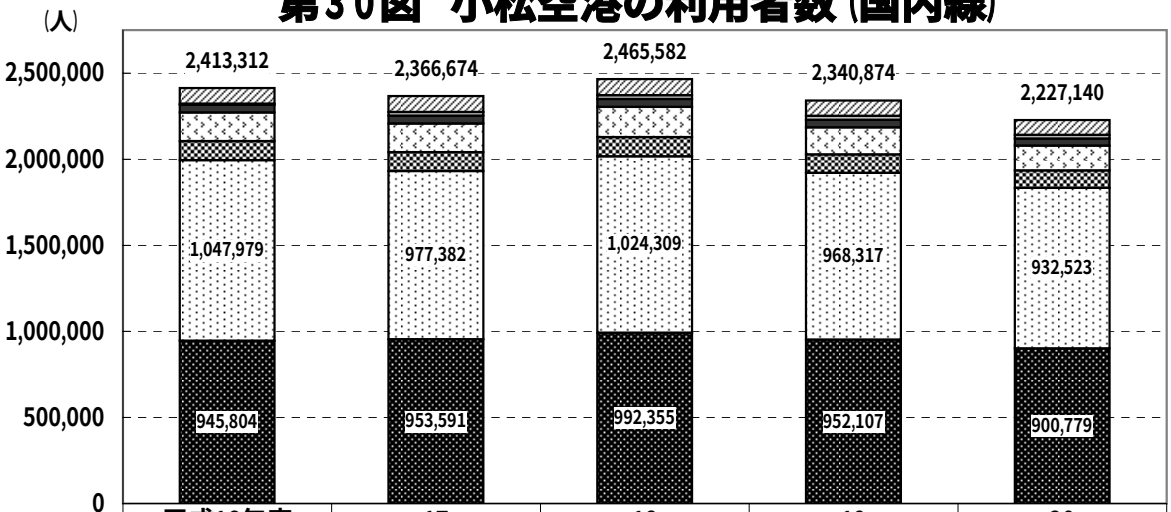
資料：西日本旅客鉄道㈱金沢支社

第２９図　私鉄路線輸送実績（バス）



資料：北陸鉄道（株）、小松バス（株）

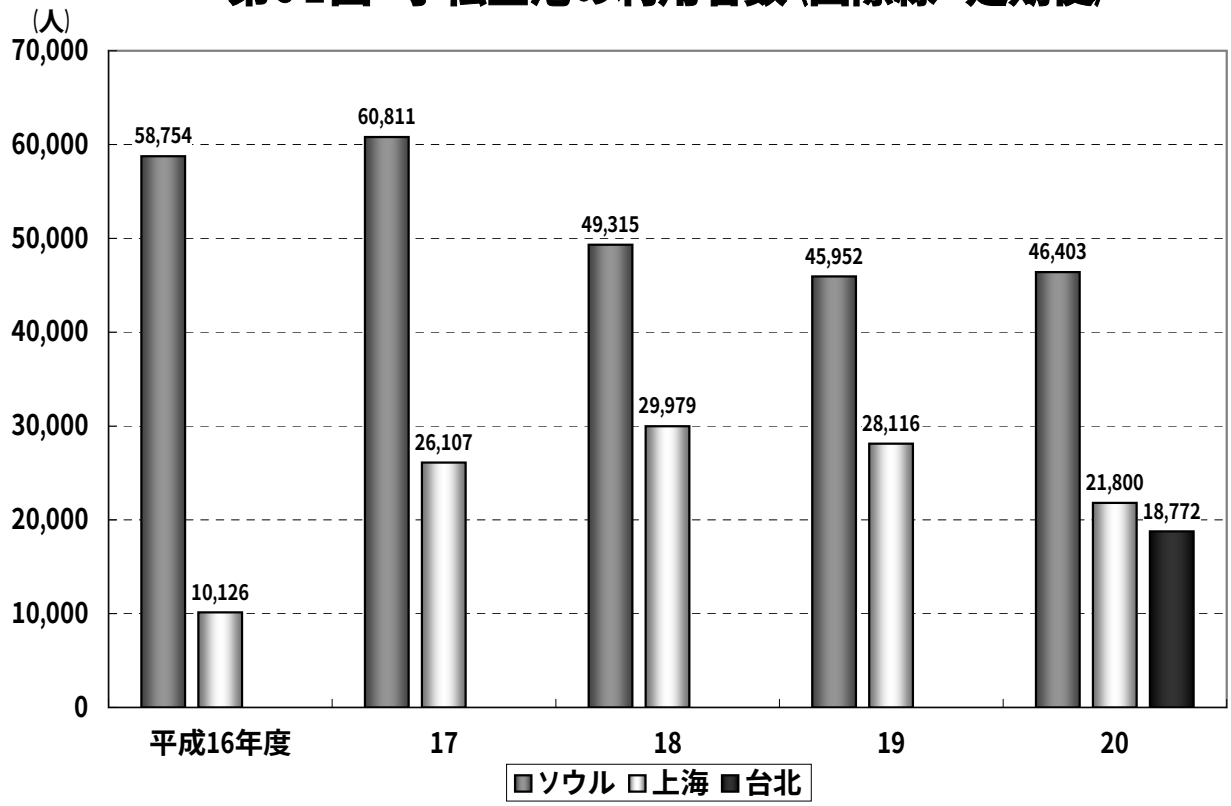
第３０図　小松空港の利用者数（国内線）



	平成16年度	17	18	19	20
沖縄	90,577	92,661	93,845	88,810	86,400
成田	7,351	21,460	22,110	23,854	21,205
仙　台	44,585	45,646	45,691	43,903	41,037
福　岡	166,179	166,057	176,157	156,997	143,857
札　幌	110,837	109,877	111,115	106,886	101,339
東京（日本航空）	1,047,979	977,382	1,024,309	968,317	932,523
東京（全日空）	945,804	953,591	992,355	952,107	900,779
総数	2,413,312	2,366,674	2,465,582	2,340,874	2,227,140

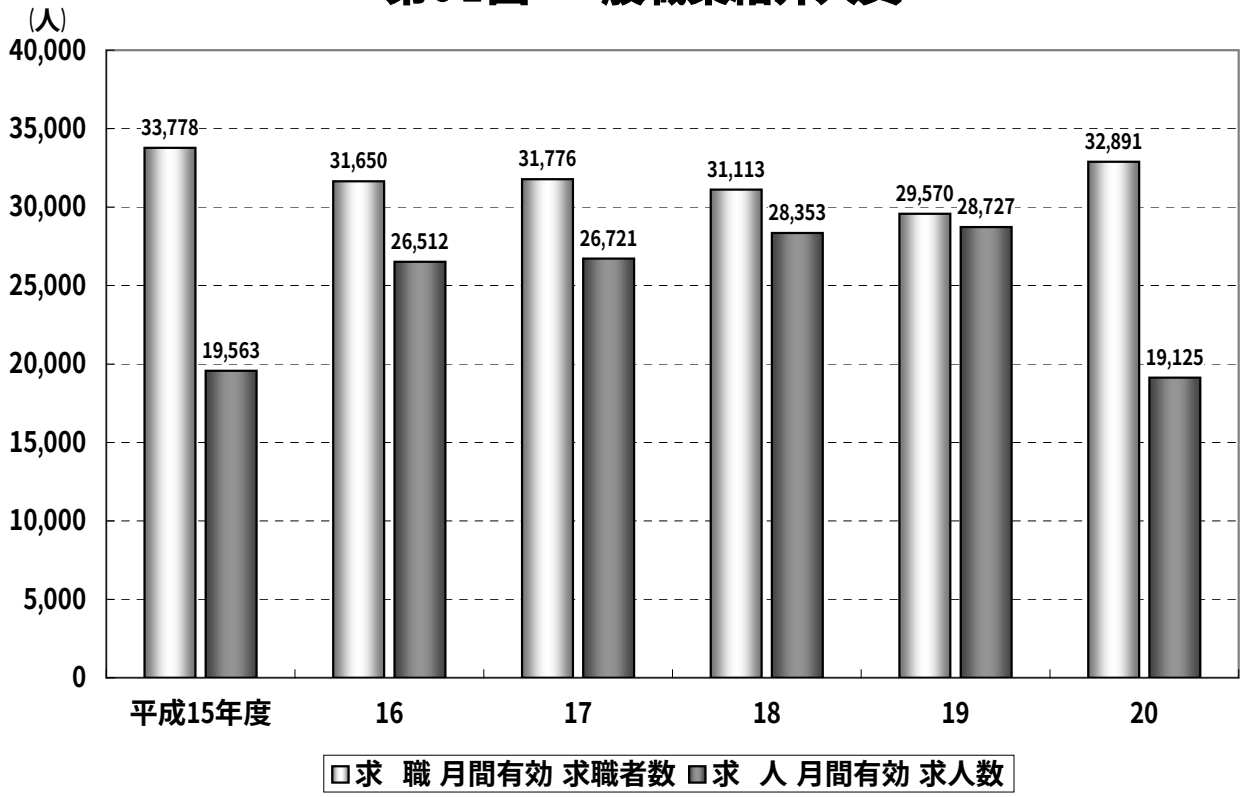
資料：全日空（株）金沢支店　　※東京線、札幌線臨時便含む
（株）日本航空インターナショナル　金沢支店　小松空港所

第３１図　小松空港の利用者数（国際線　定期便）



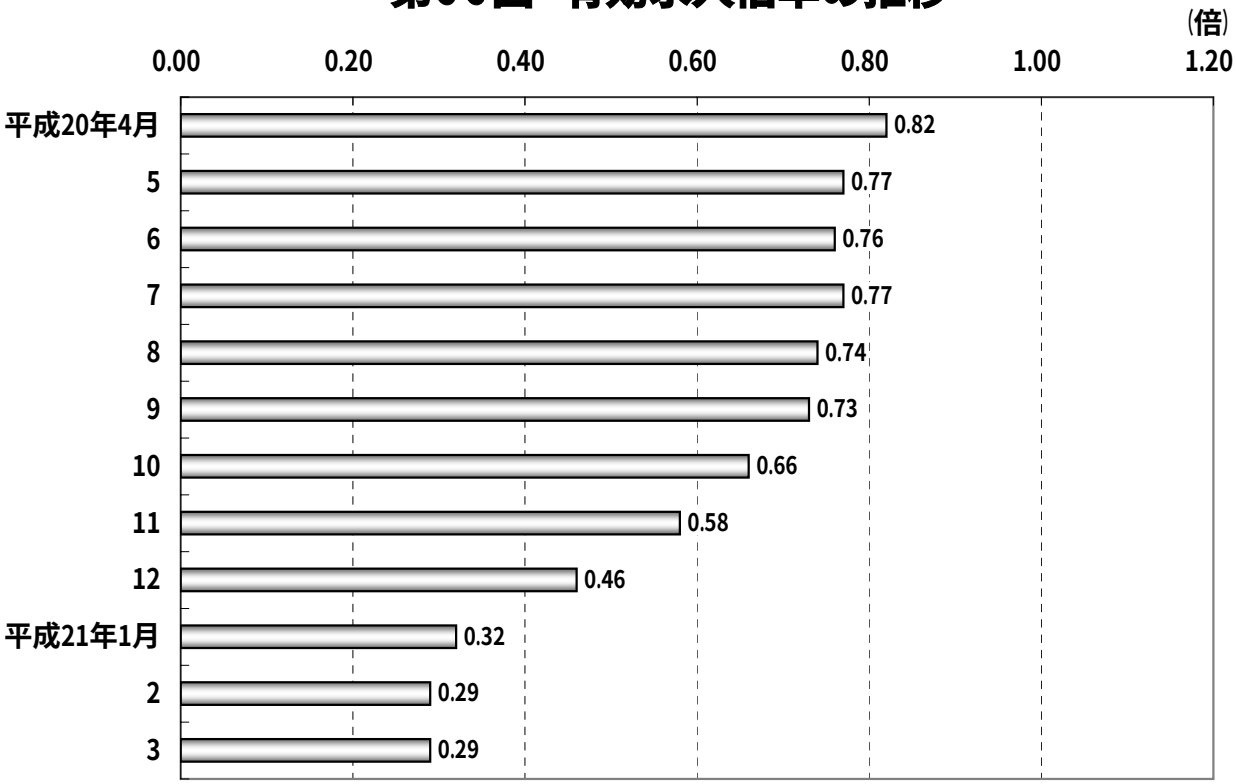
資料：（株）日本航空インターナショナル　金沢支店　小松空港所
　　石川県空港企画課

第３２図　一般職業紹介人員



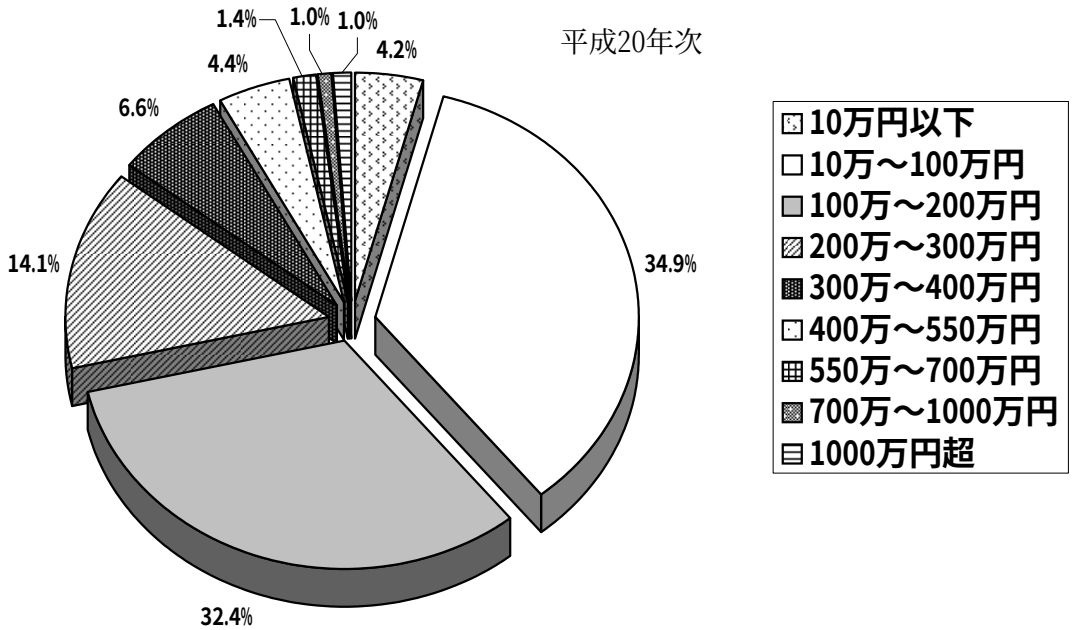
資料：小松公共職業安定所

第３３図　有効求人倍率の推移



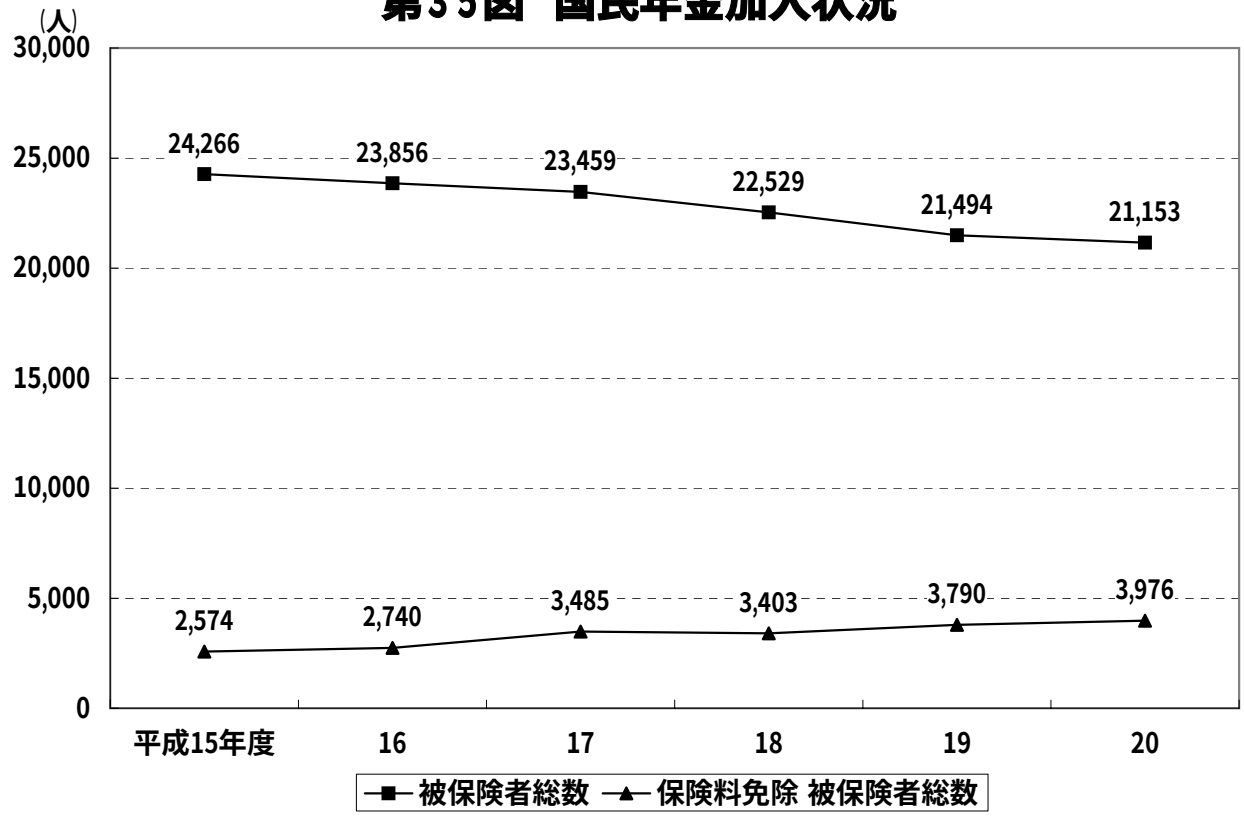
資料：小松公共職業安定所

第３４図　所得階級別人員の割合



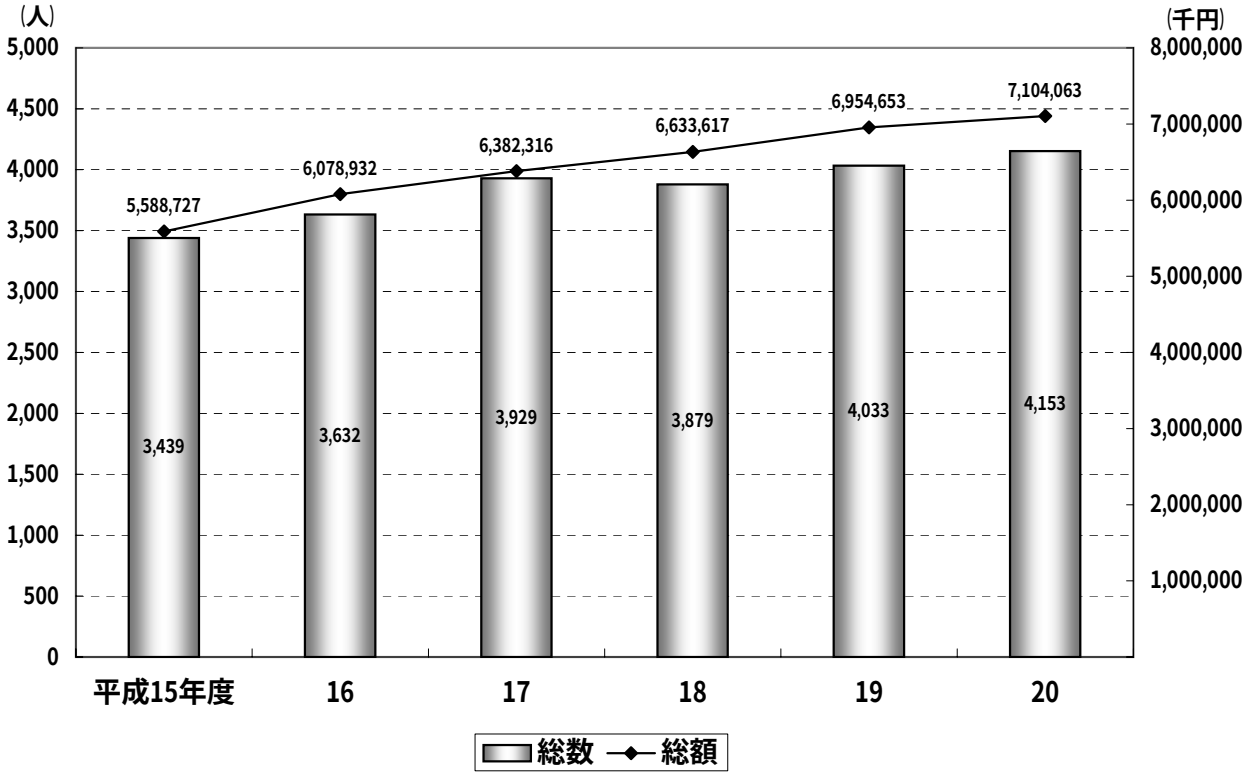
資料：市民福祉部税務課
※所得階級の区分は市民税における「課税標準額＝総所得金額等＋分離課税所得金額－　所得控除額」にて表示

第３５図　国民年金加入状況



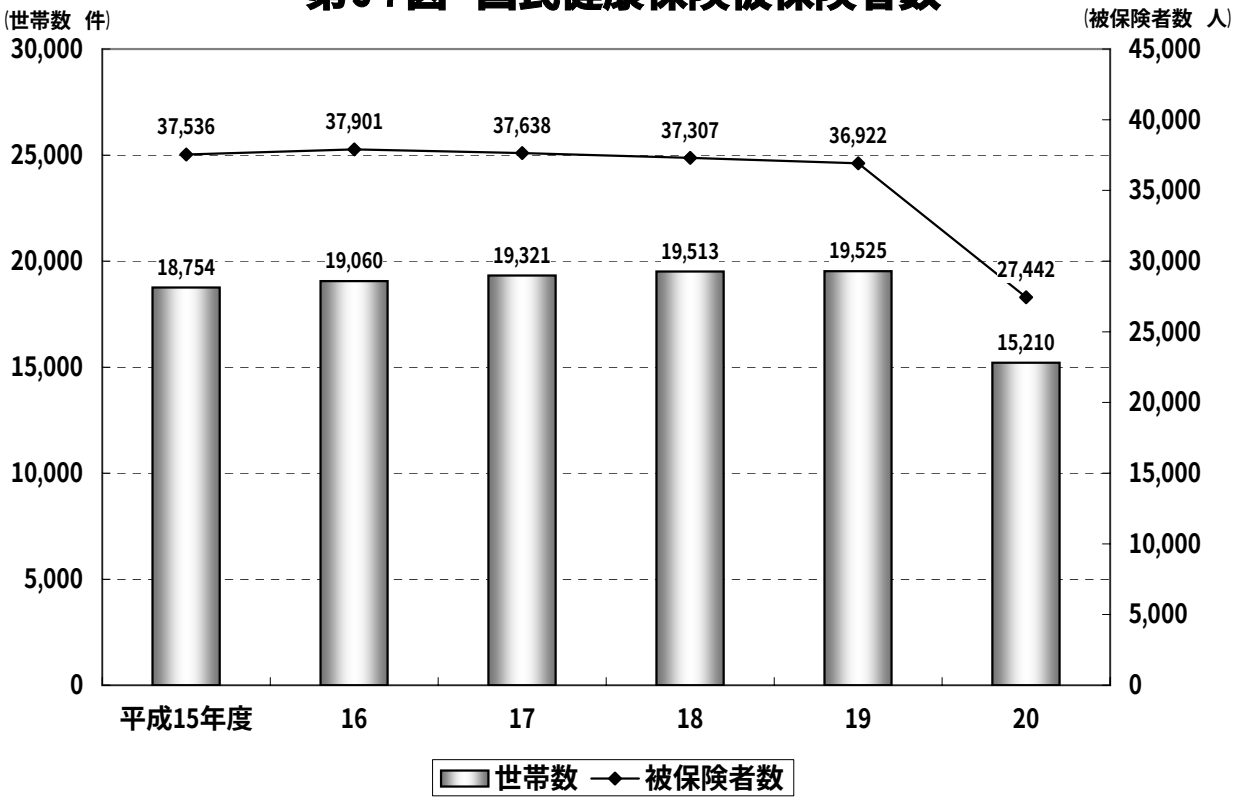
資料：市民福祉部保険年金課

第３６図　介護保険給付費および要介護認定者数の状況



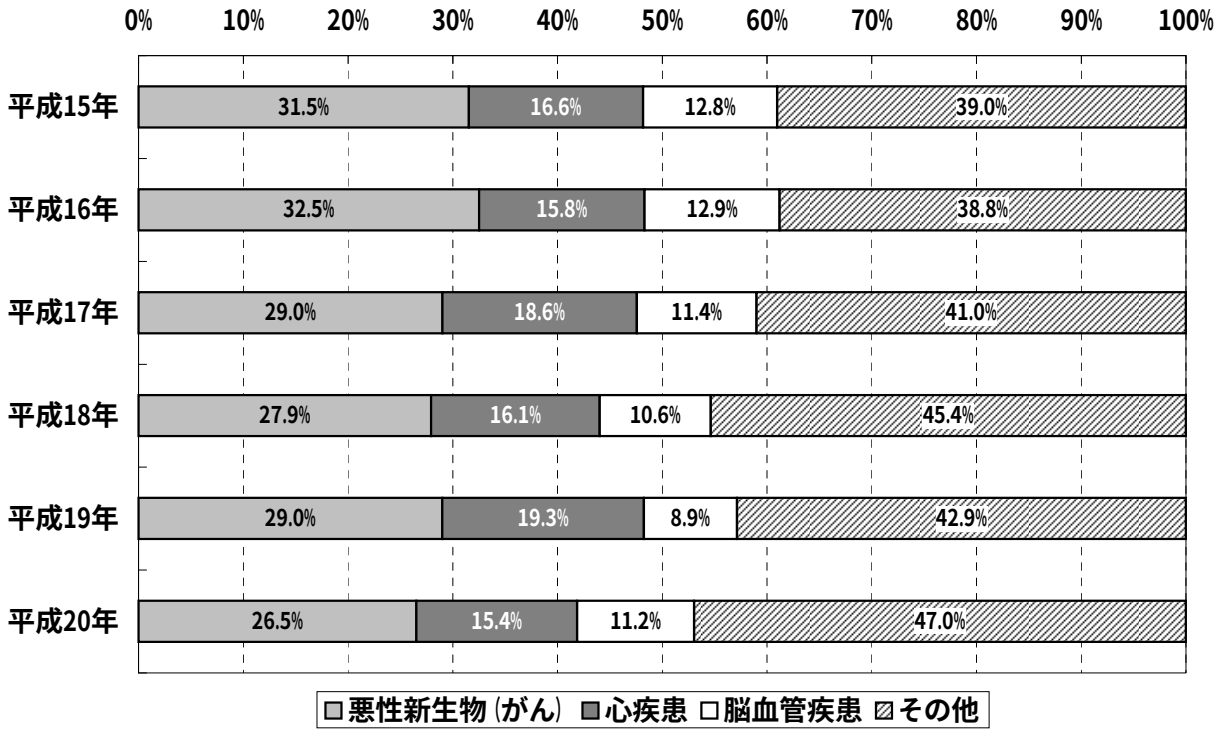
資料：市民福祉部介護保険課　　（注）要介護認定者数は各年度末の状況である

第３７図　国民健康保険被保険者数



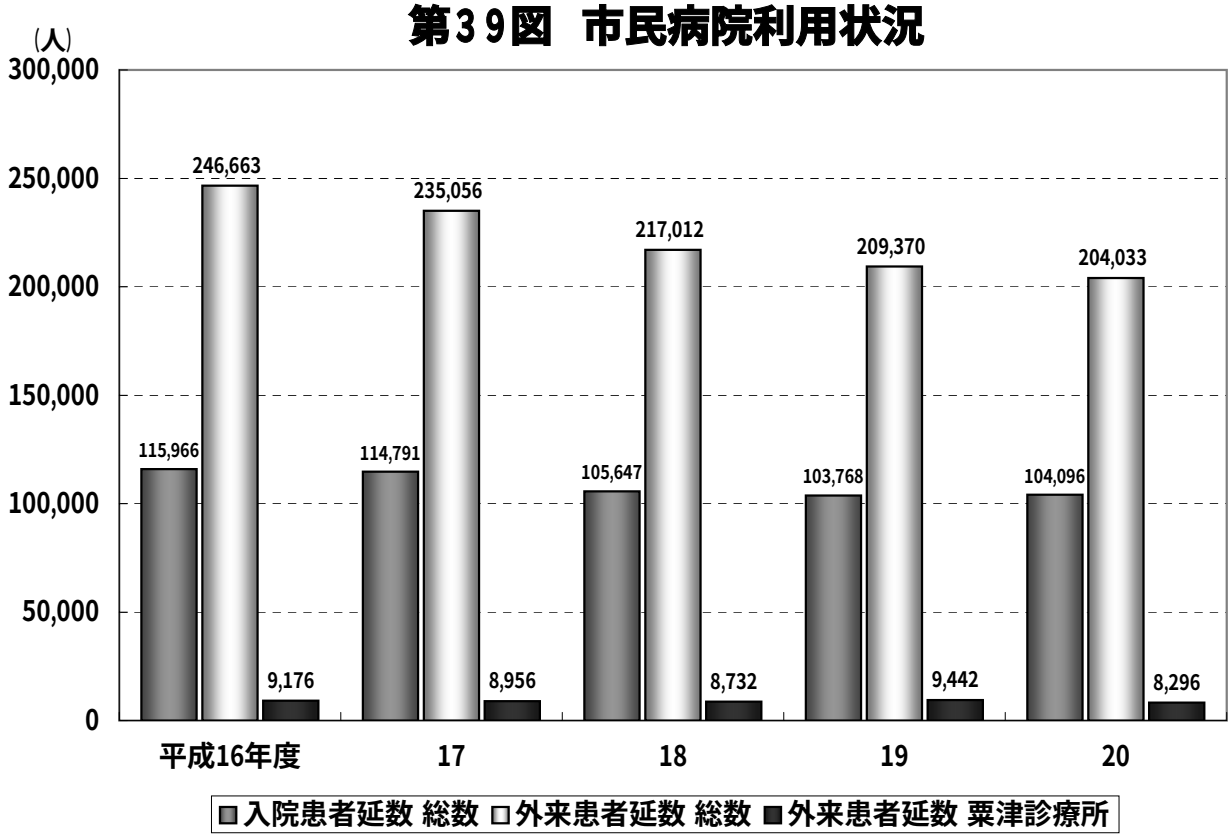
資料：市民福祉部保険年金課　　（注）世帯数、被保険者数については各年度末現在

第３８図　死亡数のうち三大死因が占める割合



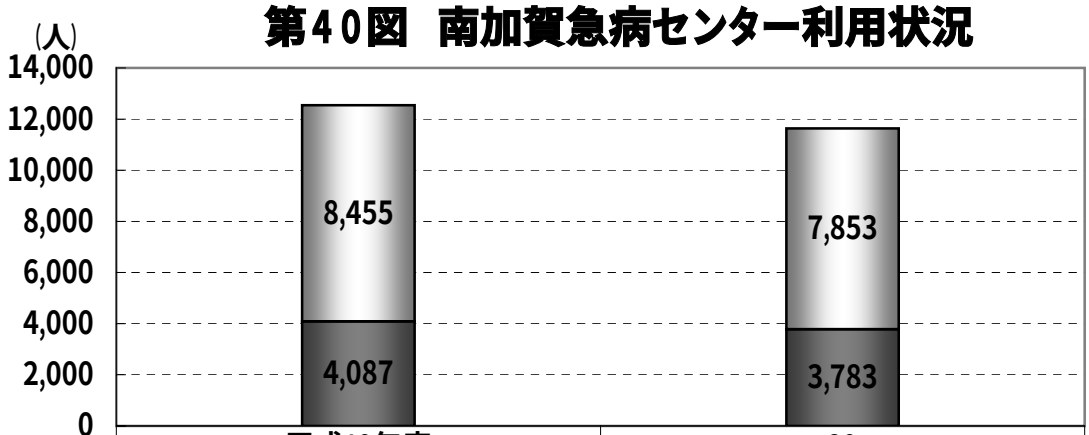
資料：衛生統計年報（石川県健康福祉部）

第３９図　市民病院利用状況



資料：小松市民病院・粟津診療所

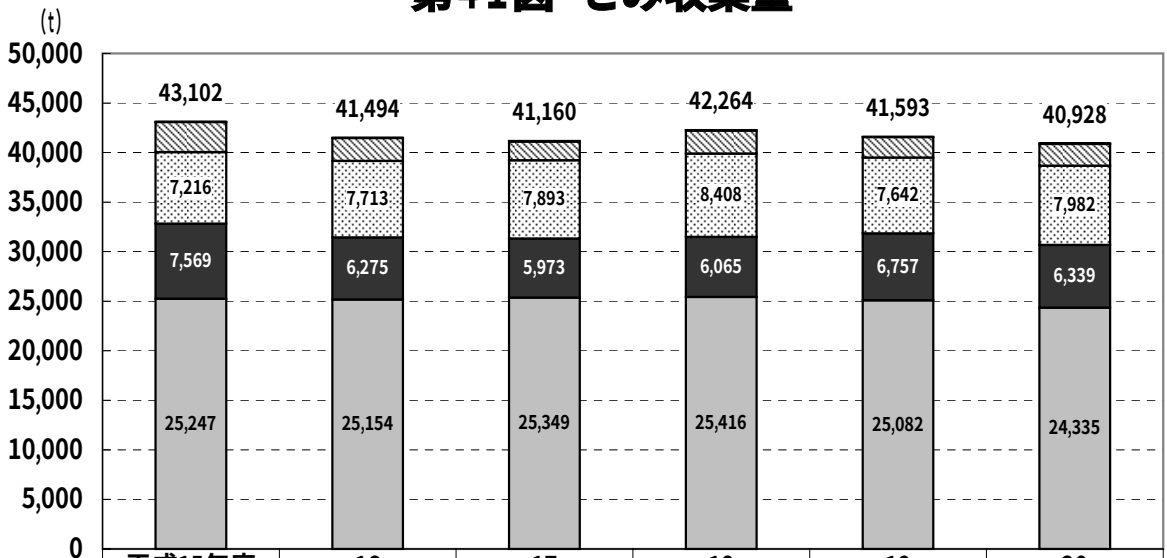
第４０図　南加賀急病センター利用状況



	平成19年度	20
小児科	8,455	7,853
内　科	4,087	3,783
総　数	12,542	11,636

資料：南加賀広域圏事務組合

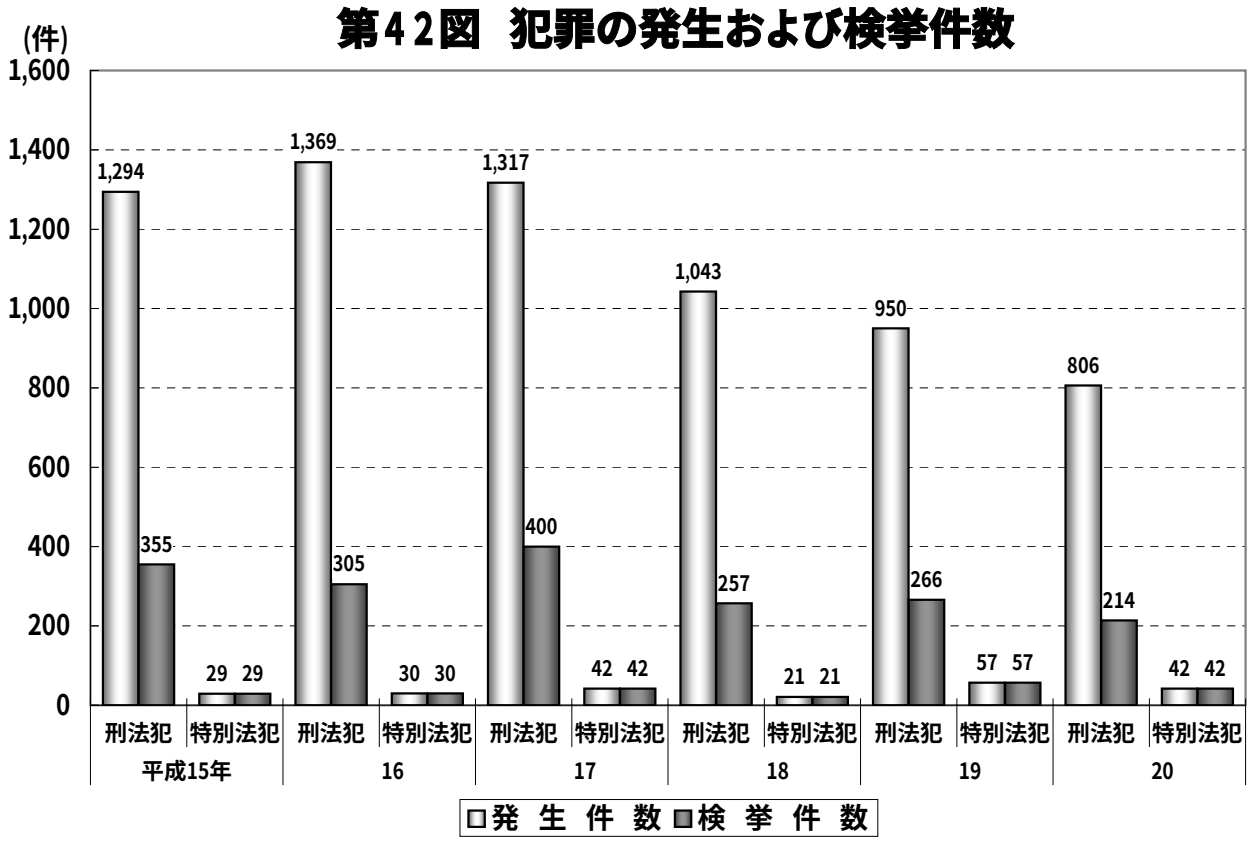
第41図　ごみ収集量



	平成15年度	16	17	18	19	20
有害ごみ	38	43	52	49	43	65
埋立大型ごみ	3,032	2,309	1,893	2,326	2,069	2,207
もやすごみ	7216	7,713	7,893	8,408	7,642	7,982
資源ごみ	7,569	6,275	5,973	6,065	6,757	6,339
一般ごみ	25,247	25,154	25,349	25,416	25,082	24,335
計	43,102	41,494	41,160	42,264	41,593	40,928

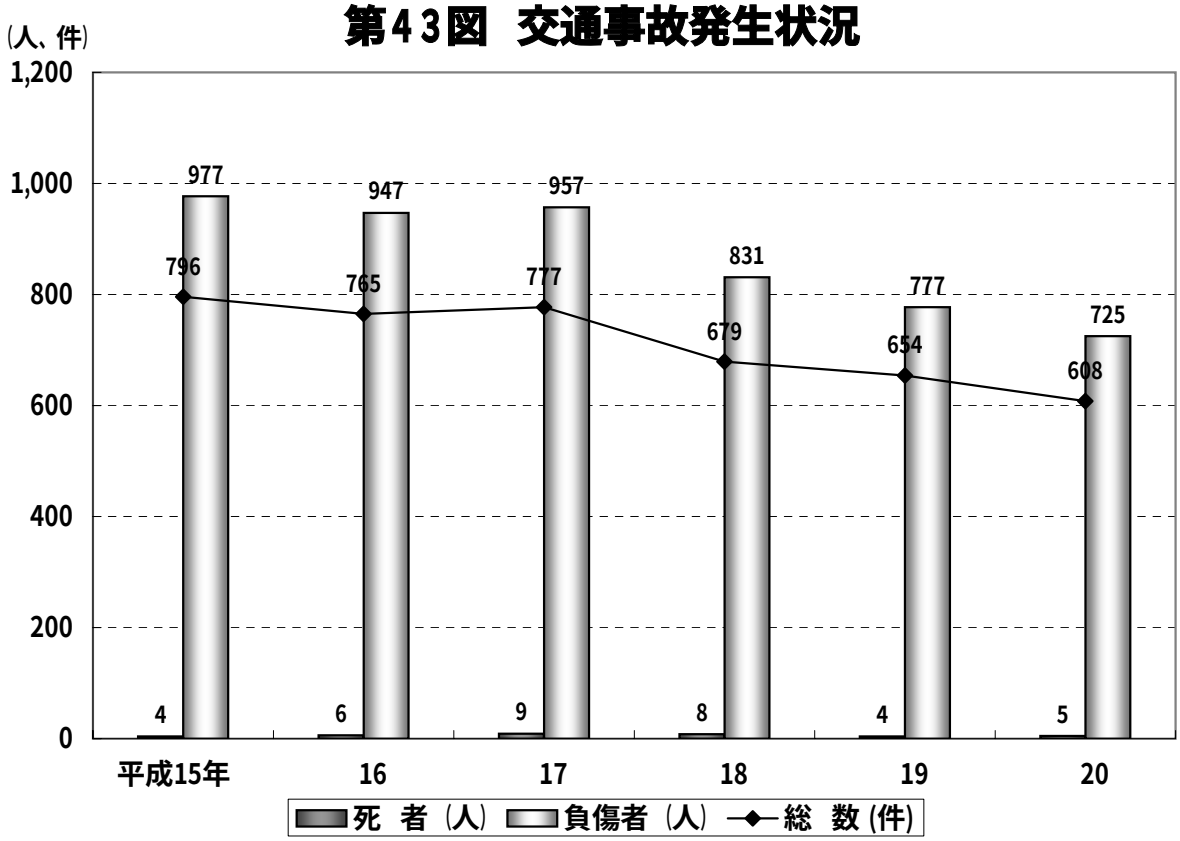
資料：経済環境部生活環境課

第42図　犯罪の発生および検挙件数



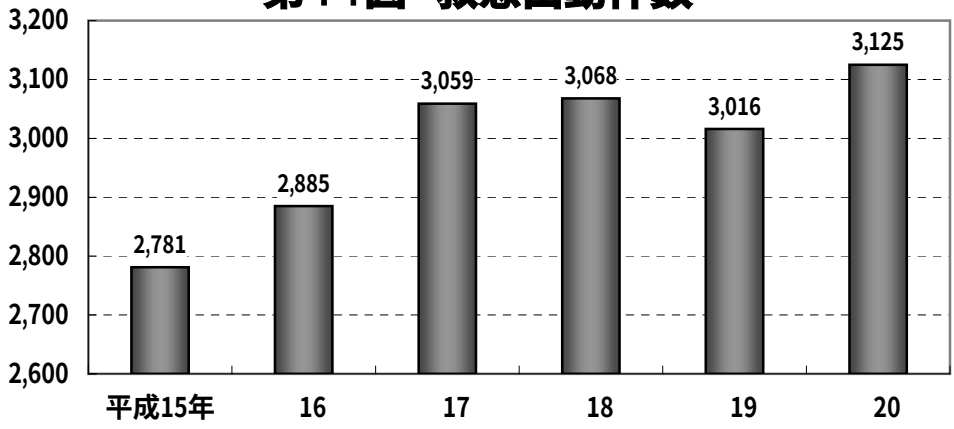
資料：小松警察署

第43図　交通事故発生状況



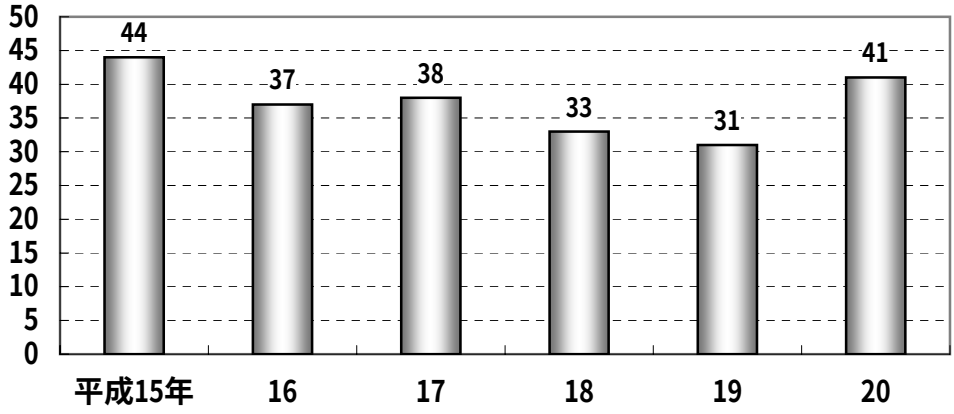
資料：小松警察署

第44図　救急出動件数



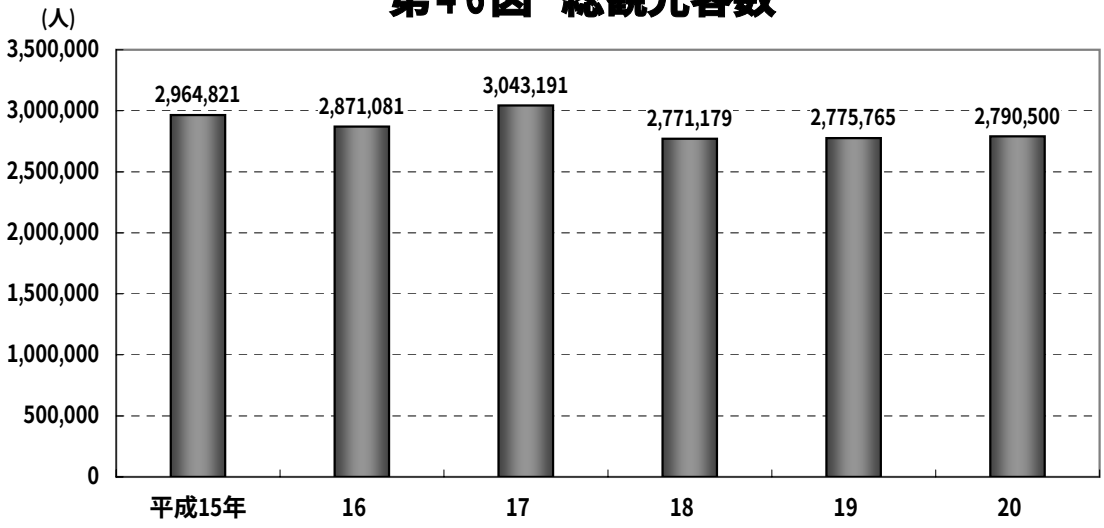
資料：消防本部

第45図　火災発生件数



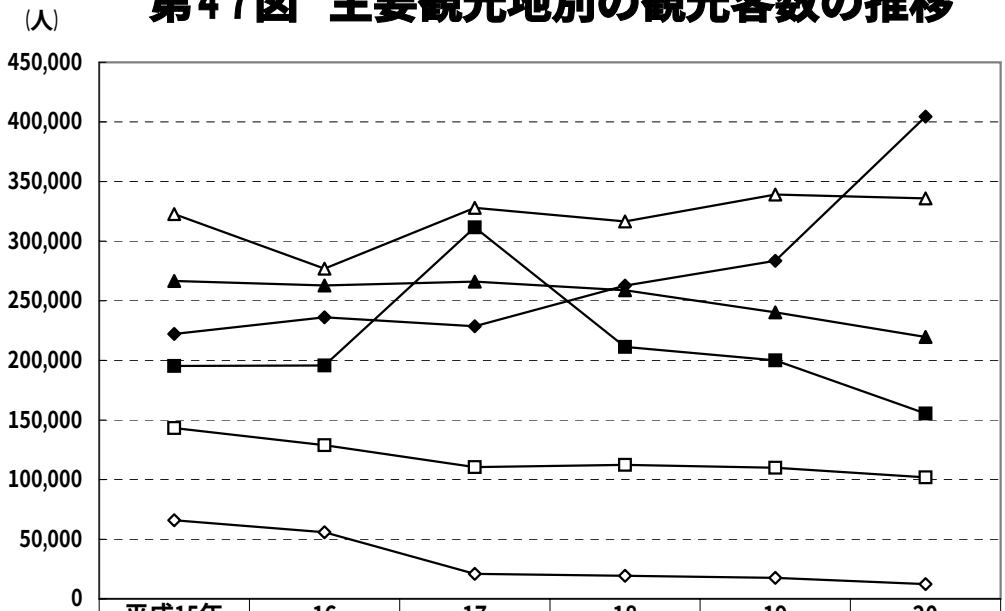
資料：消防本部

第46図　総観光客数



資料：経済環境部観光交流課

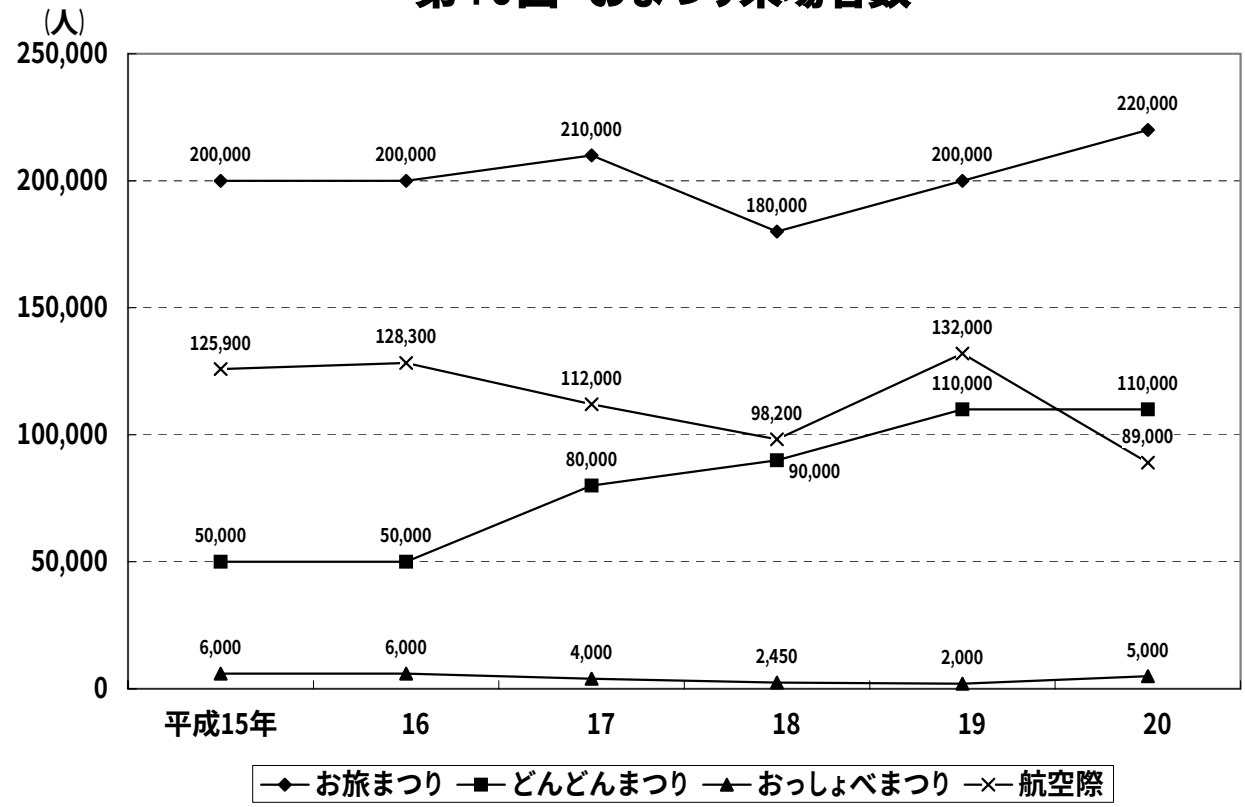
第47図　主要観光地別の観光客数の推移



	平成15年	16	17	18	19	20
◆ 木場潟公園	222,226	236,098	228,587	262,769	283,503	404,447
■ 安宅の関	195,300	195,700	311,600	211,300	200,000	155,500
▲ 那谷寺	266,554	262,799	266,130	258,765	240,260	219,686
◇ ハニベ巌窟院	65,964	55,885	20,958	19,394	17,576	12,350
□ 日本自動車博物館	143,200	128,830	110,472	112,370	110,000	101,830
△ 粟津温泉	322,681	276,934	327,963	316,605	339,054	335,843

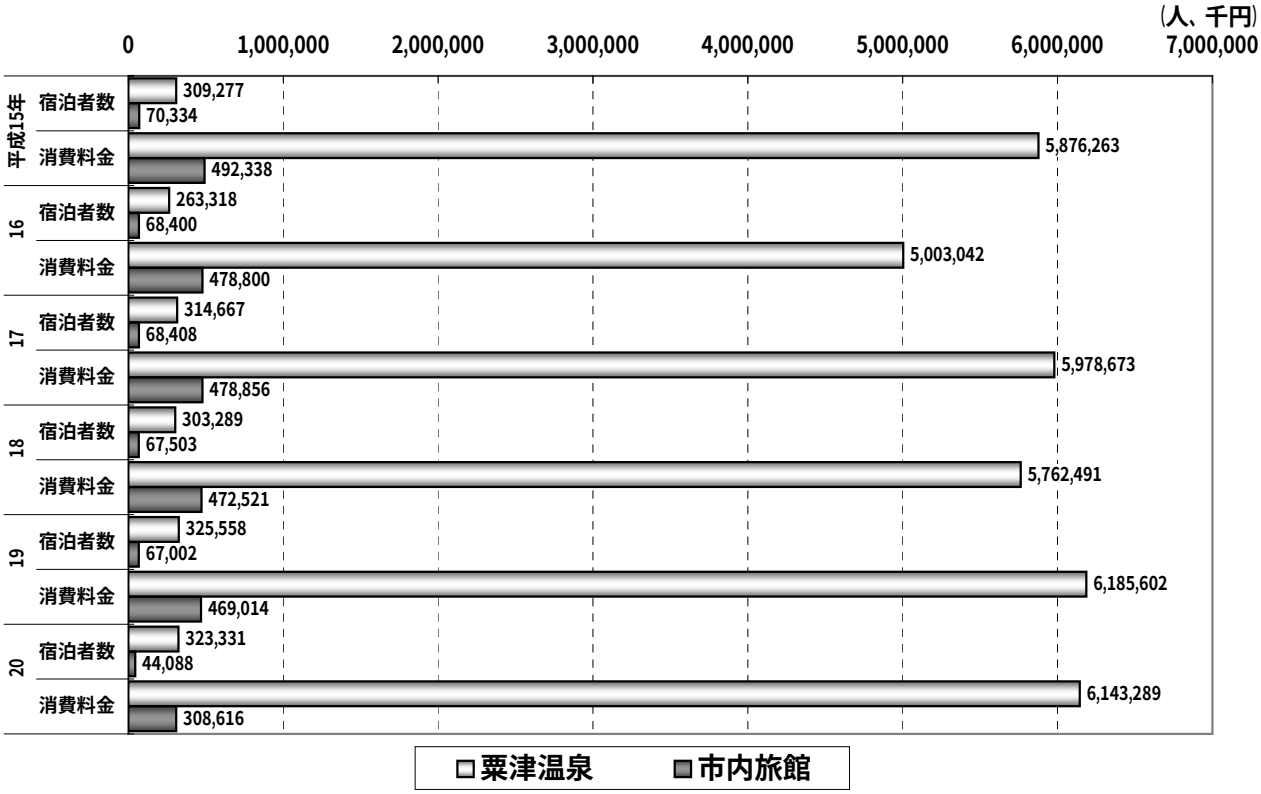
資料：経済環境部観光交流課

第48図　おまつり来場者数



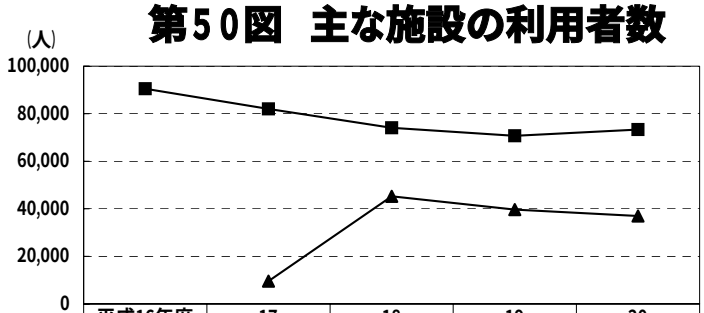
資料：経済環境部観光交流課

第49図　温泉旅館月別宿泊者数および消費料金



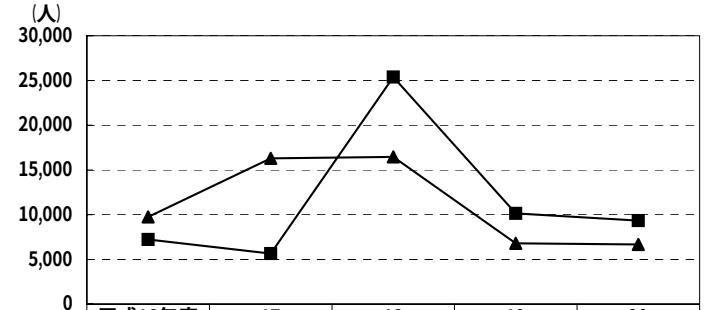
資料：経済環境部観光交流課

第５０図　主な施設の利用者数



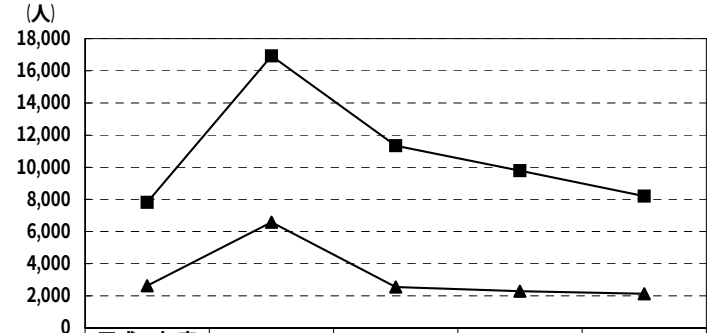
	平成16年度	17	18	19	20
■ 市立図書館 総数	90,489	82,037	74,044	70,675	73,339
▲ 南部図書館 総数		9,543	45,256	39,635	36,955

資料：小松市立図書館　　注１：南部図書館　平成１８年１月１４日開館



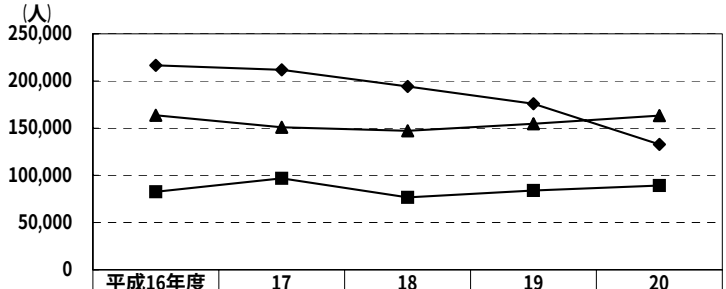
	平成16年度	17	18	19	20
■ 市立博物館 総数	7,220	5,658	25,379	10,142	9,345
▲ 本陣記念美術館 総数	9,741	16,299	16,456	6,792	6,665

資料：小松市立博物館



	平成16年度	17	18	19	20
■ 宮本三郎美術館 総数	7,812	16,928	11,335	9,787	8,206
▲ 宮本三郎ふるさと館 総数	2,631	6,584	2,548	2,292	2,130

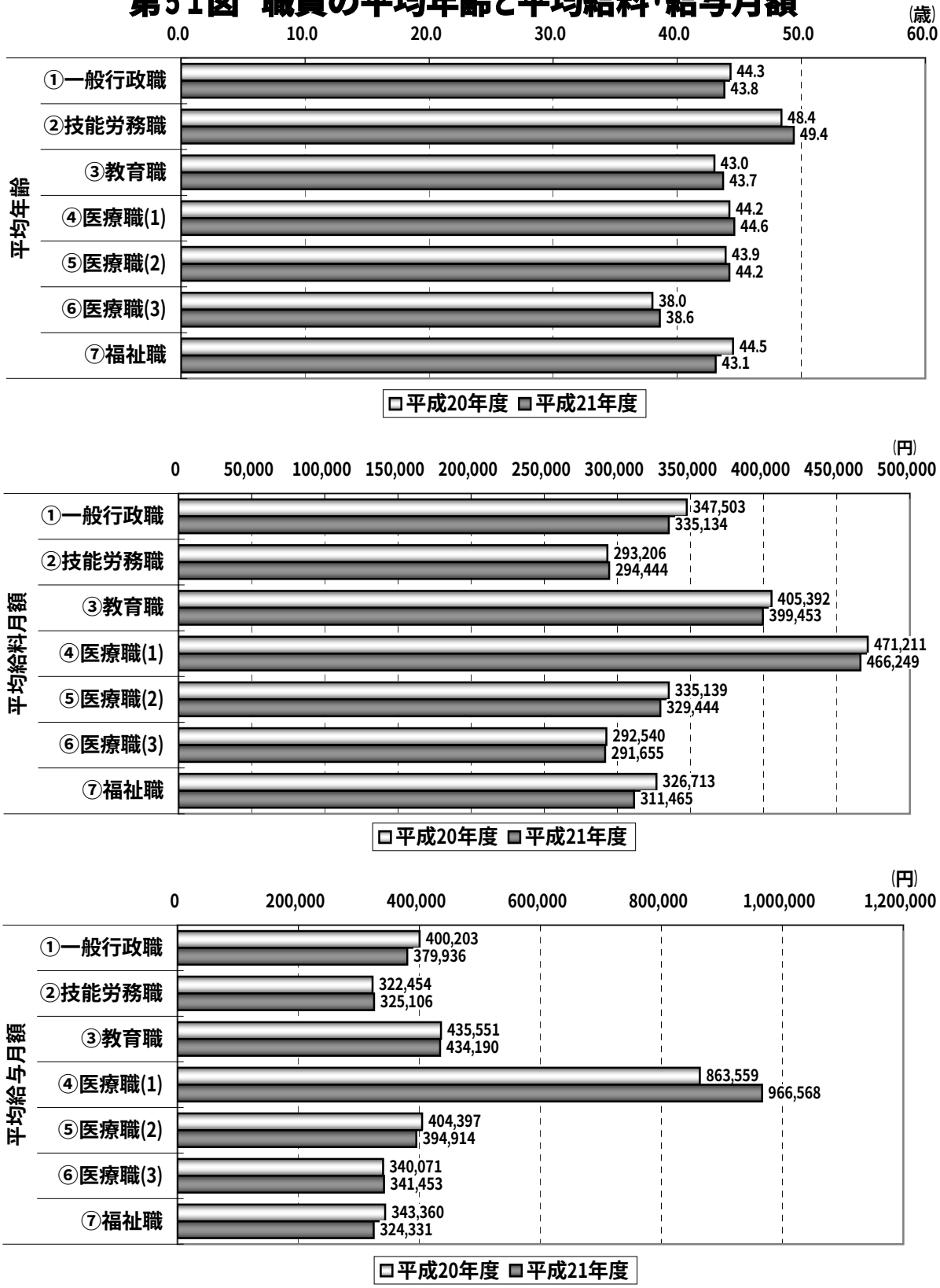
資料：宮本三郎美術館



	平成16年度	17	18	19	20
■ 公会堂 総数	82,597	96,903	76,696	83,927	89,195
▲ 市民センター 総数	163,732	150,895	147,277	154,708	163,408
◆ 小松ドーム 総数	216,621	211,790	194,266	175,884	132,738

資料：小松市公会堂、市民センター、こまつドーム
注１：小松市公会堂は大ホール、会議室、和室の合計の利用者数
注２：小松市民センターは市民センター、老人福祉施設、北部児童センター、
　　屋外運動施設の合計の利用者数

第51図　職員の平均年齢と平均給料･給与月額

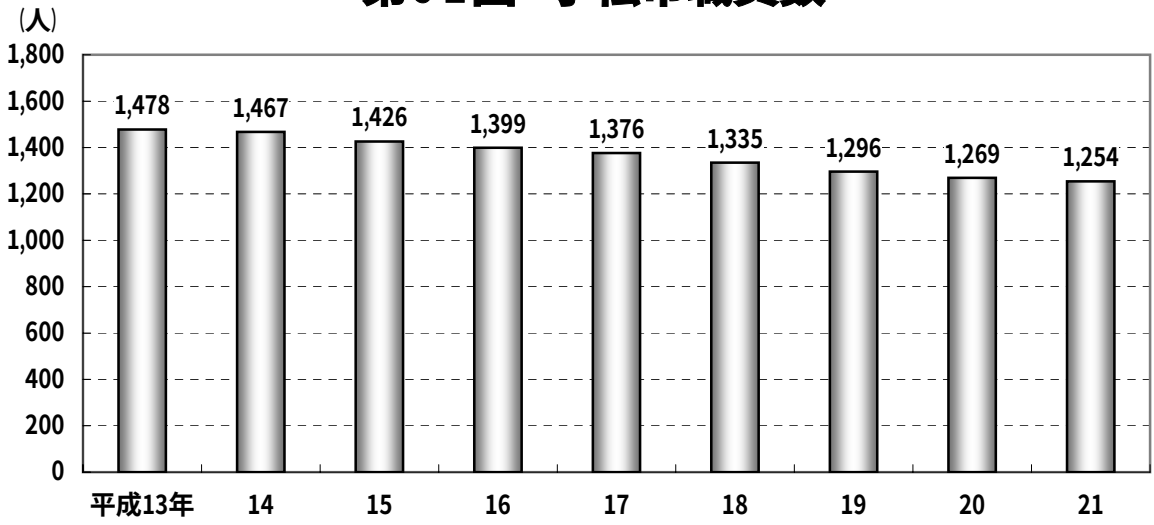


資料：総務企画部人事課

（注）1「平均給料月額」とは、各年度4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。

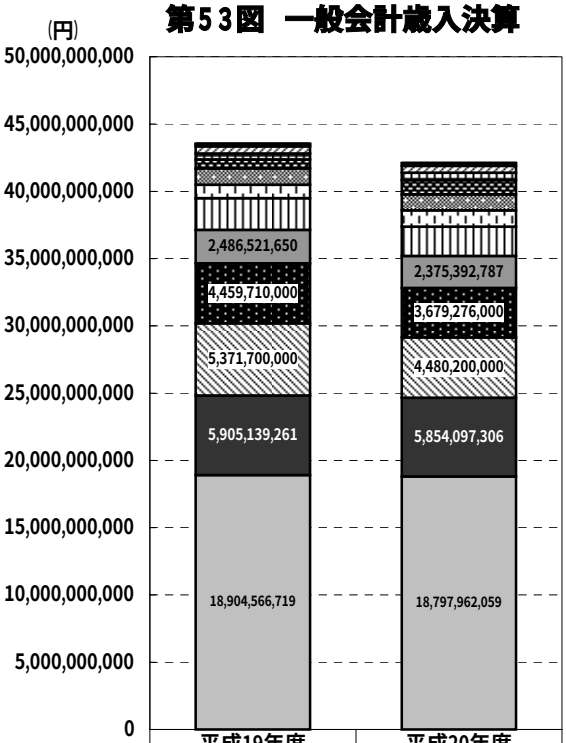
2「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

第５２図　小松市職員数



資料：総務企画部人事課
（注）特別職は除く（三役）　　各年４月１日現在
平成１３年度、平成１７年度は５月１日現在

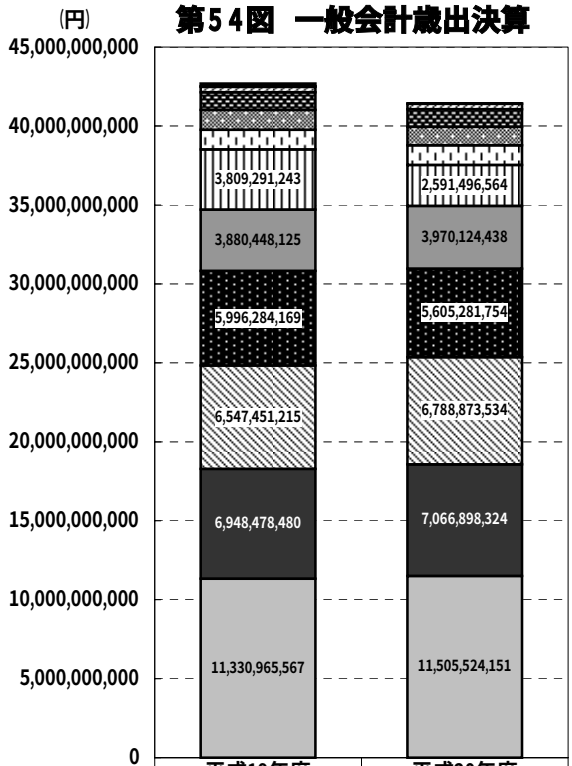
第５３図　一般会計歳入決算



	平成19年度	平成20年度
寄附金	31,355,539	14,322,780
財産収入	171,987,912	209,266,244
使用料及び手数料	523,760,710	512,103,866
繰越金	448,872,582	545,585,090
繰入金	664,156,493	1,062,227,013
分担金及び負担金	1,214,943,019	1,186,837,131
諸収入	996,458,871	1,213,606,303
県支出金	2,356,551,209	2,180,669,164
地方譲与税･交付金	2,486,521,650	2,375,392,787
地方交付税	4,459,710,000	3,679,276,000
市債	5,371,700,000	4,480,200,000
国庫支出金	5,905,139,261	5,854,097,306
市　税	18,904,566,719	18,797,962,059
総　額	43,535,723,965	42,111,545,743

資料：総務企画部財政課

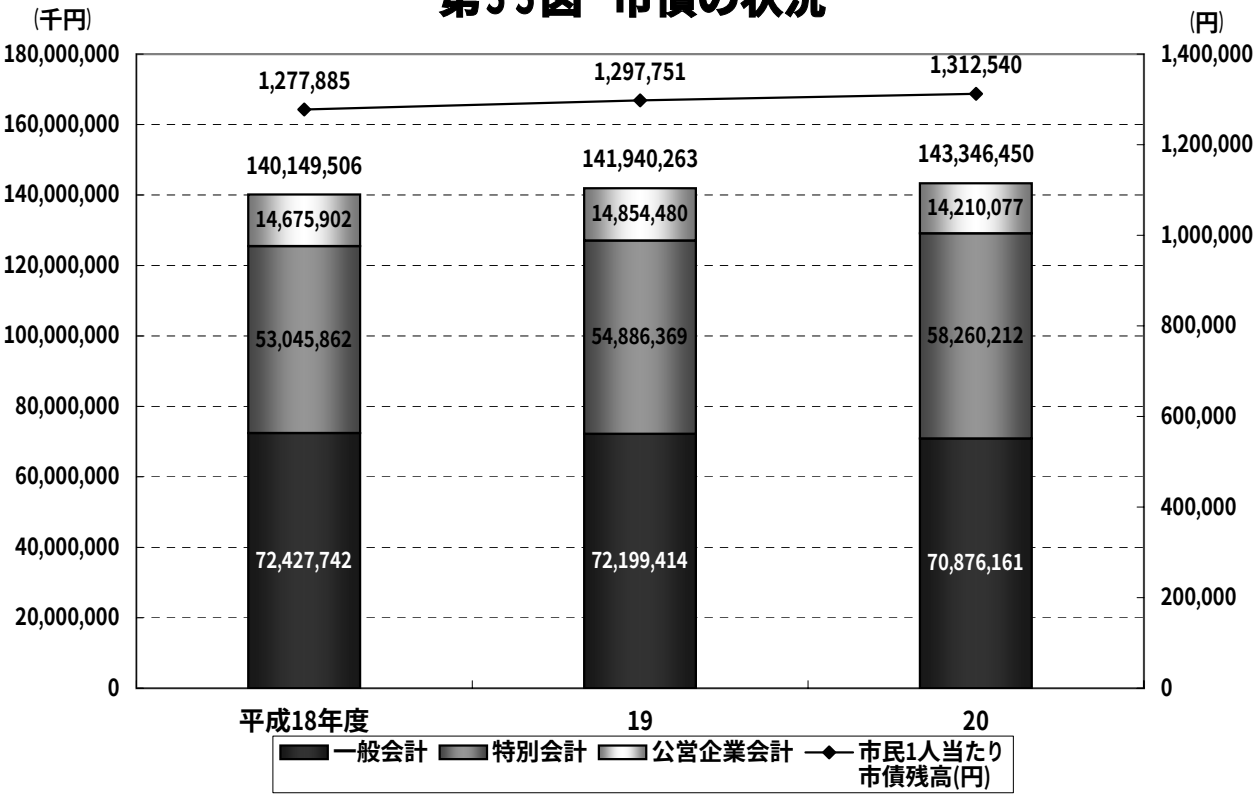
第５４図　一般会計歳出決算



	平成19年度	平成20年度
災害復旧費	170,442,041	—
労働費	40,543,718	36,357,384
議会費	344,355,892	341,983,194
商工費	1,114,461,703	1,118,038,596
農林水産業費	1,259,789,967	1,167,251,591
消防費	1,247,626,755	1,244,177,465
衛生費	3,809,291,243	2,591,496,564
総務費	3,880,448,125	3,970,124,438
教育費	5,996,284,169	5,605,281,754
土木費	6,547,451,215	6,788,873,534
公債費	6,948,478,480	7,066,898,324
民生費	11,330,965,567	11,505,524,151
総　額	42,690,138,875	41,436,006,995

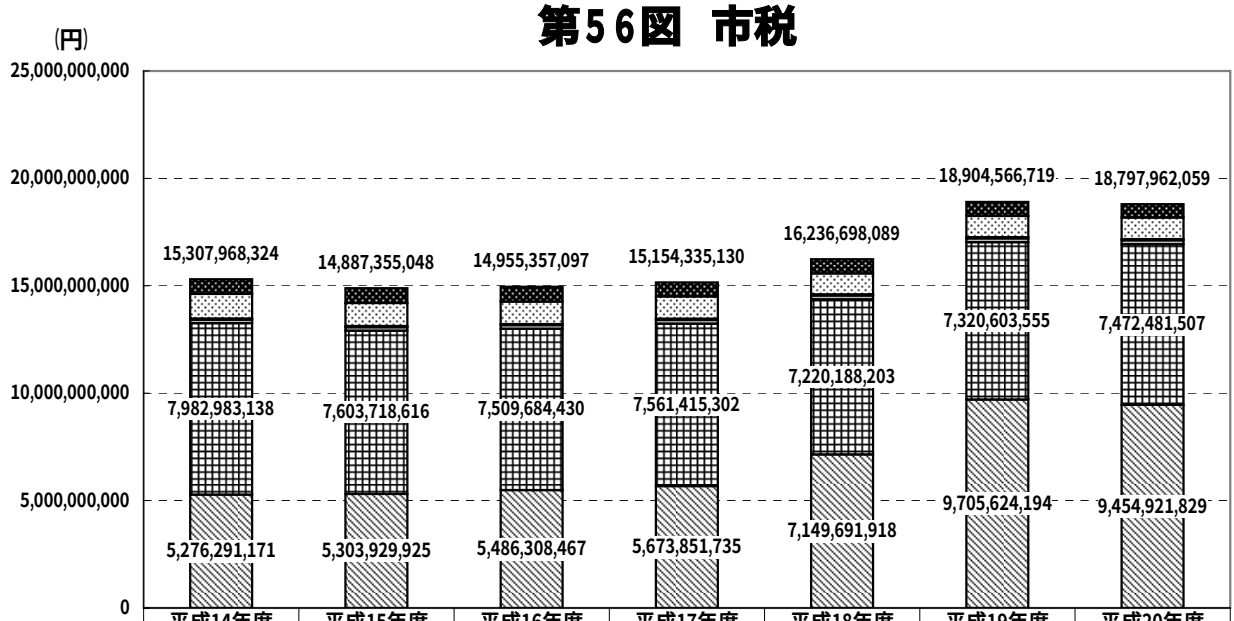
資料：総務企画部財政課

第55図　市債の状況



資料：総務企画部財政課

第56図　市税



	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
市たばこ税	679,443,163	693,733,142	692,691,302	651,623,335	665,010,534	656,607,440	625,891,223
特別土地保有税	7,991,100	47,500	0	0	12,600	1,340,300	800,000
都市計画税	1,147,674,552	1,071,463,665	1,049,864,405	1,040,674,716	971,421,647	986,757,480	1,006,315,881
入湯税	54,399,500	50,985,900	48,436,750	53,962,542	53,630,087	52,738,700	50,512,000
軽自動車税	159,185,700	163,476,300	168,371,743	172,807,500	176,743,100	180,895,050	187,039,619
固定資産税	7,982,983,138	7,603,718,616	7,509,684,430	7,561,415,302	7,220,188,203	7,320,603,555	7,472,481,507
市民税	5,276,291,171	5,303,929,925	5,486,308,467	5,673,851,735	7,149,691,918	9,705,624,194	9,454,921,829
総額	15,307,968,324	14,887,355,048	14,955,357,097	15,154,335,130	16,236,698,089	18,904,566,719	18,797,962,059

資料：市民福祉部税務課